京城日報
二十五日夕刊（朝夕刊併せて八頁）
發行所 京城太平町通一丁目 京城日報社

討伐準備と孟氏査辨

北京政府當路者の談に依れば政府は湖南に對し更に第三師山東第五師及び山西軍等より各一個旅團を南下せしめ先に湖南に出動しつゝある陝西軍一旅團合計二個師團も前に派遣せる二個師團と併せ四個師團にて獨立軍を討伐する事に決し目下著々出動準備を爲しつゝあるが完成次第討伐命令を出す可在四川の雲南軍に就ては呉光新氏が其率ゆる三混成旅團の命令部重慶に到著し準備成ると共に討伐令及劉存厚氏の復職命令を出す筈にして又吉林の孟恩遠氏に對しては奉天督軍張作霖氏に打電して慰撫せしめつゝある外政府より人を派して果して孟氏の眞意に出でしや否やを查辨せる上最後の手段を決する筈なり(北京特電)

孟督軍龍頭蛇尾

孟吉林督軍の獨立は奉天將軍張作霖氏の反對に遭ひ俄かに龍頭蛇尾に終れり此擧の首謀者たる參謀長高士儐鎮守使裴其勳兩氏は早くも形勢不利なるを覺り二十三日來長春に集中しつゝありし後續部隊の出動を停止せり然れば一時混雜を極めたる長春市街は秩序恢復し官帖相場は舊に復せり(奉天特電)

段總理勇退決意

段國務總理は内心勇退を決し親近に其意を漏せる爲め馮總統は切りに之を慰撫し居れり(北京特電)

墺國等相會同注目

墺國首相ザイトラー氏は廿四日上下兩院議長及各政黨首領を招待し會談を爲す筈なり右會同に於て恐らく意外なる新局面展開さる可しと觀測さる(倫敦電報)

前希臘王の危篤

前希臘王コンスタンチノフ第一世は病氣危篤なりと(倫敦電報)

露軍波羅的に勝つ

露國公報＝敵潜航艇は芬蘭灣に現はれたり波羅的群島に於ける最近の戰鬪にて我敷設水雷潜航艇の襲撃及び砲火等に依りて敵の弩級艦二隻巡洋艦一隻水雷艇十二隻運送船及び掃海艦各一隻は操縦不可能となれり之等艦艇の最後の運命は未だ知るを得ざるも我軍は確實に敵の水雷艇六隻を撃沈せり此の戰鬪にて我軍は戰鬪艦スラワト大型驅逐艦グロムトを喪ひしが其の他の我艦艇の戰鬪力は減削されず(倫敦電報)

露軍レワルを撤退

米國聯合通信社露都通信員の報道に依れば露軍はレワルの撤退を開始したり(紐育電報)

獨軍の露艦監視

獨逸公報＝獨軍はモーンズンドの内部に退避中なる露艦十隻を監視しつゝあり(倫敦電報)

獨軍の捕獲公報

獨逸公報＝オーゼル・モーン及びダゴの諸島にて獨軍は捕虜二萬大砲百門を獲たり(倫敦電報)

日露銀行設立案

來朝中の露國コンシン氏の齎せる日露銀行設立に關する腹案は資本金總額一千萬留にして日露折半負擔とし本店を露都若しくは莫斯科に置き支店を東京に置かんとの計畫なりと(東京電報)

株式界大恐慌　諸株暴落

二十五日前場立會にて郵船株百圓方暴落し百五十圓臺となり諸株暴落相踵ぎ大恐慌を惹起しつゝあり大阪も會停止の入電あり(午前十時十五分東京發至急特電)

仙石子爵薨去

貴族院議員子爵仙石政固氏(舊但馬出石藩主)は二十三日薨去せり(東京特電)

撫順に製錬所

久原鑛業會社にては夙に奉天に製錬所を設置したるが更に撫順に大製錬所を創設すべしと(大阪電報)

聖上聯隊行幸

天皇陛下には二十五日午前九時近衛騎兵聯隊に行幸遊ばされ賞科天覽の上同十一時御機嫌麗はしく還幸遊ばされたり(東京電報)

小林財務官北行

支那駐在財務官小林丑三郎、大藏事務官松岡山三郎氏等の一行は二十五日朝連絡船新羅丸にて著釜十時三十分發列車にて北行せり(釜山特電)

山本氏一行消息

旅順大連方面視察中なりし政友會總務山本達雄氏一行は二十四日朝大連より來奉し大和ホテルに於て石塚東拓總裁、小田切正金重役と共に數時間會談し午前十時四十分發京奉線列車にて北京に向け出發せり(奉天特電)

吉林獨立事變

諸種の情報を綜合するに孟吉林督軍が中央の命令に反抗態度を執るに至れるは本月二十一日にして同日吉林省城及び長春に於ては官民皆な事の

▲意外に狼狽

し官帖の大暴落を告げたり廿二日或は廿三日は砲兵百五十、騎兵若干、砲四門を長春に急派し吉長鐵道に對し、同鐵道に關する日支條約を遵守するを條件として其引渡方を要求し同日更に兵一千五百名(或は二千人ともいふ)を長春に派し將校一部は同夜來著し其他は同日全部著し司令官は鎮守使裴其勳氏にて高士儐鎮守使之が參謀長となり討伐隊來らば之に應戰す可き準備に怠りなし此事變の根本人は高士儐少將なる可し高氏は世人の知る如く孟督軍の女婿にして多年軍署參謀長として吉省の

▲軍務の樞機に參し最近

任國元少將の急死に依り之れに代はりて扶農鎮守使に榮進したり高氏は在長春の裴鎮守使と協謀し其指爺を動かして斯の大事を企て遂に好くば北京政府を屈伏せしめて吉林省に於ける自己等の地位を堅め未來の督軍たらんと夢み居る者なる可く彼等は今や西北方面の駐兵を長春に集中しつゝあり唯だ茲に問題なるは吉林省城駐屯兵の嚮背如何なり目下同省には四個混成旅團あり此内二個混成旅は高、裴の兩人

▲之れを統率し居れるも

他の二混成旅長は吉林に在りて其統率者たる二旅長が果して孟氏の事に加擔す可きや猶未確なり此外郭、省長の如きは元より孟氏の味方に非らざれば若し此擧が單に裴、高二人のみの所爲に過ぎずとならば終に何等の大事を爲し能はざる可きか(奉天)

陸地棉作付良好　發芽反別と作付戸數

本年の陸地棉作柄は各道概ね旱魃を受けて發芽遲延し生育不良の感を免れざりしも六月中旬の降雨に依り全羅南北、慶尙北道並に忠淸北道の如き何れも形勢を一變して頗る良好の生育を見るに至れり今總督府の調査に係る其作付反別並に栽培戸數を見るに發芽反別に在りては總計六萬六千三百二十六町一反歩を算し之れを本年の豫想高に比すれば約四千六百町歩、減少せしも前年の作付反別に較ぶれば一萬八千三百餘町歩の增加を告け栽培戸數は總計四十六萬六千六百七十五戸にして前年に比し殆ど十萬の增加を見たり其の道別表並に累年比較左の如し

▲陸地棉作付反別並に作付戸數

道名	作付反別(發芽反別) 町	作付戸數 戸
全羅南道	三九、四五二、九	二一〇、四四五
全羅北道	四、三一七、八	六〇、三三六
慶尙南道	一〇、九八二、三	九三、〇八八
慶尙北道	八、〇五三、五	七九、三七九
忠淸南道	八〇七、三	一〇、七七〇
忠淸北道	二、二五二、三	一二、八〇七
計	六六、三二六、一	四六六、六七五

▲陸地棉作付反別及作人數累年比較

年次	作付反別(發芽反別) 町	作付戸數 戸
大正六年	六六、三二六、一	四六六、六七五
大正五年	四七、九四七、〇	三七一、九九九
大正四年	四〇、三三一、九	[illegible]
大正三年	二一、〇五〇、九	[illegible]
大正二年	[illegible]	[illegible]
大正元年	[illegible]	[illegible]

天長節祝賀會

十月三十一日は天長節に付長谷川總督は當日午前奉賀式を終へたる後午後二時より總督官邸裏山の遊園に於て盛大なる奉祝園遊會を開き京龍在住の文武官民朝鮮貴族及國語新聞社等約一千二百名を招待す可し

天長節觀兵式

來る三十一日天長節祝日當日午前十時より龍山練兵場に於て陸軍觀兵式擧行の事となりしが其の諸兵指揮官は立花第十九師團長にして以下幕僚之れを助くべく又觀兵式參加隊は龍山駐屯の步兵第七十八聯隊騎砲兵中隊及び朝鮮步兵隊にして右以外の各隊に屬する軍人高等文官は觀兵式に參列すべく更に立花諸兵指揮官は式場内に於ける軍隊整列其他必要の計劃を二十五日決定すべしと

吉林省の不穩と財界

孟督の革職より吉林省獨立宣言となり吉林兵の長春出動等北滿の風雲頗る不穩なる旨の報道頻到し居るが京城某筋への入電によれば多少政治的軍事的の動搖は之れを認むるも其の財界の狀勢は何等著しき變化なく商取引の如きは平常通り行はれつゝあり唯今後の變騷を恐れてか若くは特殊事情よりか吉林商務總會其他吉林財界の代表者約十名は北京に晋京し政府に對し孟督軍の留職請願を行ふ事となり居れりとあり

郵船株の暴落　其の原因如何

東京至急電報は日本郵船株の激落を報じ來り別項の如く二十五日前場にて

▲百圓方の大崩れを演じ

百五十圓臺に瓦落したりと云ふが之れを去る七月の最高値たる四百三十圓に比すれば漸く約三分の一の値を保つに過ぎず僅々三箇月間に其波瀾の重疊たる寧ろ其の實否の怪しまるゝ位なるが何故吾が株式界に於ける中堅たる郵船株がかくも慘落せしやと云ふに某消息通は曰く差し向き歐洲航路船常陸丸六千餘噸の行衛不明は船腹不足の折柄甚しき惡材料となりしなるべく又政府にて日本船舶の

▲大西洋廻航を決定せり

との說乃ち日米兩國政府は日本船舶を米佛英間の軍需品輸送に充當するの協定を取り極めたりと云ふ時は郵船持船の一時的減少と共に營業狀態に若干の暗影を投げしは爭ふべからず更に獨逸潜航艇の大西洋出現横行甚しき今日地中海の如き跳梁益々甚しく遠洋航路は頗る危險を感ぜらるゝに至りし等諸種の原因の相寄りしためならん唯前途に七割の配當をなし尙ほ綽々たる餘裕ある郵船の實體を如何に割引して觀るも其の株式の實價が百五十圓と云ふが如きは

▲突飛なる下値と云ふべく

茲一落ち付きせば當然其の跳ね返りは來るべし又諸株の暴落は國際事情の委縮と人氣の消沈より來るの茲に到れりと見るの外なく貿易の梗塞より財界前途の悲觀せられざる事も其の主要原因ならん要するに財界の變調の生みたる一現象と稱するを得べし尙ほ諸株の暴落による有價證券價格の大落ちは京阪財界に一方ならぬ恐慌を惹起せしは疑ふの餘地なきが其の餘波は茲暫らく繼續するものと見るの外なかるべきか

道府郡參事會

京畿道にては既報の如く二十五日より構内官化堂に於て左記日程に依り道府郡參事會を開會せるが

▲廿五日松永長官訓示、參事官申
▲廿六日各參事答申及び意見

因に同會は毎日午前九時より午後四時迄にして京畿道にては數郡の參事諮問會は開會したる事あるも道全體に亘りての諮問會は道廻を以て嚆矢と爲す由

釀造品々評會

慶二十七日より開會

鮮内釀造品品評會は既記の如く二十七日より三十一日まで五日間商品陳列館樓上に於て開催毎日午前九時より午後四時まで一般の觀覽に供する事となり今回の出品數は各道を通じ清酒百十六點、藥酒三十一點、味淋六點、燒酎三十九點、人參酒一點、醬油八十一點、味噌二十八點合計二百八十二點に達せるが之等の出品を始政五年記念共進會當時に比すれば何れも改良進步の跡著しく可きものありと云ふ、因に同會にては開會當日褒賞授與式を擧行の計畫にて豊永雅台殿以下審査官審査委員等は毎日早朝より出場し審査を急ぎ居れり

製糖會社事業延期か

平壤某消息通談

朝鮮製糖會社の近況に就き消息に通せる某氏の談によれば本年度より事業著手の豫定なりしも工場建築は結氷期に近づきたるため

▲明春解氷期を待つて著手する筈なるも其迄に請負業者に手に入り難き材料鐵材セメント又は巨大なる木材等は會社に於て之を準備し置き請負者に配給すべく目下著々調査又は材料の蒐集中なり地所の買收に付き東拓との折衝等種々の評あるも多分好都合に解るべき見込なり敷地候補地たる大同郡大同江面は現在平壤鑛業所の炭鑛線を通せるため同線の附け替へ及び工場引込線等の設計に關し調査を要するものあり之れが爲め

▲自然東拓との交涉にも延引を來せる所以なり甜菜耕作は來七年度より三千町歩以上の作付を實行する豫定なるが之に要する種子は露國戰地方面より輸入する計畫なるも如何せん輸送の道なく之れがために種子の到著すべき期日不明なり隨つて耕作者と契約すべきも能はず已むを得ず作業は一箇年延期するに至るやも知れず然しながら種子輸入には

▲尙兩三箇月の餘裕を有するにより明年作付の間に合ふべく輸入するを得ば會社は勿論豫定計畫の遂行に努力すべき筈なり但し會社が作業を一箇年延期せんとする更に一つの原因は已に米國に注文せる一部の機械類は來年七月神戸に於て受け渡しをなす契約なるも輸送の都合にて或は延著するやも知れず之れがため萬一作付をなすも機械の据付完了せざるときは由々敷事を惹起するに至るべければ此方面にも手違なきを

▲期する爲め目下伊吹常務取締役渡米し諸般の調査且つ交涉中なるを以て幸に種子の輸入を爲し得るとも尙般の準備完成する迄作業を開始すべくもあらず加ふるに斯か全なる徑路を取り結局一箇年延期することゝ成らば明七年度に於て會社は數十箇所に大規模なる採種用試作をなし甜菜耕作の實地演習を兼ねて一般耕作者の模範に供する計畫なり此點に就いては目下當局側と打合中なりと(平壤)

立花中將歸任

北鮮各部隊巡視中の第十九師團長立花中將は本月二十七日歸任の豫定なりしも便船の都合上二十五日歸任せり

岩村少將來鮮

海軍將官會議議員海軍少將岩村俊武氏同司令部參謀海軍中佐常松三氏同中佐加藤代議次氏他一名は廿五日朝連絡船新羅丸にて著釜午前十時卅分發列車にて鎭海に向へり(釜山電)

古海總長出發期

古海總務總長は赤池副官を隨へ十一月中長野縣下に於ける師團對抗演習並に秋季大演習陪觀の爲め來る二十七日夜か翌朝出發東上す可く因みに歸任は來月二十日頃ならんと

持地長官歸任期

東京より大阪に下向したる持地遞信局長官は神田副事務官及び書記一名帶同二十六日午前八時五十分南大門驛著列車にて歸任す

小林財務官著發

駐支財務官小林丑三郎博士松岡大藏事務官一行は二十五日午後九時南大門驛著列車にて入京一泊の上二十六日市中を視察し二十六日午後九時四十分南大門驛發列車にて奉天に向ひ更に大連旅順を歷訪の上奉天北上京奉線にて北京に赴く

安田氏一行發

入京中なりし安田善三郎堤定次郎瀧久吉氏の一行六名は二十四日仁川を視察し二十五日午前八時二十分南大門驛發鮮滿直通列車にて哈爾賓に直行せり

久保局長視察

滿鐵京城管理局長久保要藏氏は伊藤庶務課長を隨へ二十五日午後七時五十分南大門驛發列車にて沿線視察のため大邱に向け出發の由

府學務課講話會

京城府學務課にては二十六日午後三時より西小門公立普通學校に於て府内各普通學校及び各普通學校職員約七十名を會し京城神社々掌谷村利貞氏を聘し神國と神社に關する講話會を開く由

英國慈善音樂會

英國總領事アーサー、ハイドレー氏は英國及び聯合諸國傷病兵救恤金募集の爲め二十九日午後一時より同總領事館の會場にて聯合國的に慈善音樂會を催ふし内外紳士の來會を希望する由

德富監督動靜

支那漫遊中なる德富本社監督は北京に於て大總統及び段總理其他各大臣訪問並に學者との應酬名勝古蹟の見物等に忙殺されつゝあり特に紫禁城内文華殿に陳列中なる淸帝室の重寶にて乾隆帝が一世の精力と帝王の威を以て蒐集したる各代の遺寶物に對しては多大の興味を挑び非常に之れ觀察に過ぎたり病氣も漸く平の如く快復し來り愈々廿二日張家口に至り同府方面を視察の上二十六日再び北京に歸り三日間滯在の上京漢線にて南下の豫定なる旨山崎秘書より通信ありたり

人事消息

▲野原日隨師(本門法華宗管長) 二十四日夜内地へ
▲カーチス氏(京城駐在米國副領事) 二十四日夜京城へ
▲李容稙子 二十四日夜釜山より歸京
▲マリニー氏(京城駐在佛國副領事) 二十四日夜長崎より歸京
▲佐賀縣立商業學校職員生徒二十八名 二十五日朝開城へ
▲安州公立農學校生徒三十一名 二十五日朝退京

彼れ此れ

○セットランド沖に於ける、英汽船及び驅逐艦十三隻の遭難は、聊か不意打の觀無くんば非ずと、或は英國軍が、其の油斷に乘ぜられしに非ざるか。獨逸が、近時海軍を以て、愈々最後の、死物狂を演ぜんとするは、內政に對する、一種の政策に過ぎずして、聯合各國たるもの、敢て意とするに足らんや。

○リガ灣方面に於ける、露國の公報は、敵の成功と、大勢力とを記して、味方に關しては、唯勇敢に、退却したりとのみ報ずるは、聊か奇ッ怪なりと云はざるべからず。同附近には、少くとも三十餘隻の、露國艦隊在りたる筈也。而も唯勇敢に、退却せしのみにては、何人にも滿足を與ふるを得ず。或は獨軍の威勢に壓せられて、逃伏せるに非ざるにや、心細き次第。斯くては獨軍をして、ペトログラードの攻略、露都の脅威を、恣にせしむるを得べし。

○露都守を失はんとする時、勞兵會中の穩和派は、速和絶縁し、激派の勢力は、漸次擴大し來り極暴日を逐ふて甚しく、外に報國の勇士なく、内に作亂の狂民あり。露國の前途は、益々憂ふべき、狀態に陷らずんば止まざるべきか。

寫眞
一、寫眞出張撮影
一、寫眞銅版、亞鉛版
京城日報社 寫眞製版部

小學教員受驗講義
會長 高楠博士
速成 六ケ月卒業
今や入學の最好期 新學期用始紀念 小學教員となり立身出世の方法を示し便を與ふ
見本無代進呈
規則
學費の乏しき者、就職せんと欲する者は來れ本會に入學す
會費低減 其他特典多し 詳細は見本を見よ
東京小石川若谷町五 帝國教育會

釜山商店案内

內外雜貨
冬物全部荷揃
(御下命次第配達)
近藤商店
釜山本町三丁目 電話長七六八番

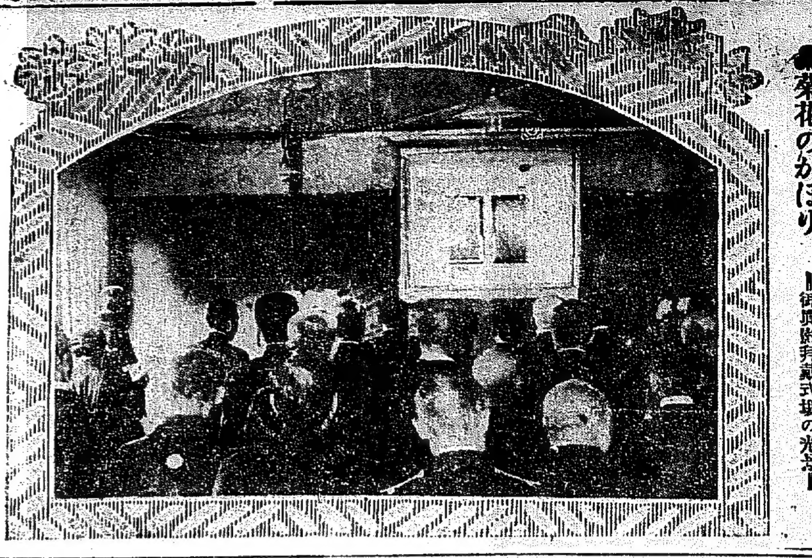
雜貨卸問屋
月刊商報送呈ス
釜山大廳町
明治屋本店

米穀調製器
收穫用器具 販賣
竹製肖火器 南鮮發賣元
釜山本町 朝鮮勸農商會
地方特約店募集

雜貨卸問屋
長岡商店
釜山幸町長手通

洋酒罐詰卸商
釜山長手通
あづまや商店
振替京城三九番

卸問屋 商報發行
洋菓子洋酒 食料品
英米直輸入
東京三河屋 滿鮮代理店
釜山幸町 トミヤ商店



菊花のかほり　—御眞影拜戴式場の光景—

御眞影拜戴式

赤十字社朝鮮本部に於いて　山縣本部總長以下役員列席

赤十字社朝鮮本部にては二十五日午前九時より曩きに同部へ御下賜相成りたる天皇皇后兩陛下の御眞影拜戴式を擧行せるが定刻に近づくや

▲朝鮮本部總長なる 山縣政務總監、宇佐美、芳賀の兩副總長同事務管事たる荻田總務局長を首め小原農商工部、鈴木度支部、松永京畿各長官、関李王職長官、李完用伯、權重顯子、李載崑子、佐藤軍醫部長、具警務官、金谷府尹、人見鐵道局長、久水外事課長、佐遠藤、郡山、入澤、今村等の各役員その他の有功章社員、特別社員全部審議婦等無慮百餘名の來るあり一同式場なる事務所に入れば畏れ多くも

▲兩陛下の御眞影は 正面帽間に白布にても覆ひ奉れる白木の額に奉安せられ、そのほとりには薫りめでたき菊花あまた置かれて崇高の氣を迸して流れ入る朝日と共に室内に溢れたり、やがて參列者一同の君が代終るや荻田事務管事粛如として御眞影に參進

▲徐かに覆布を撤し 參らす此の時一同最敬禮あり、かくて拜戴發時、更に諸員最敬禮の禮に御眞影は覆はれ終り、次いで山縣總長の挨拶あり大橋主幹の本部九月末現在の社員數、救護看護婦養成、結核豫防、助産婦養成その他の事業、會計等に關する本部の近況報告あり茲に式は九時十五分を以て全く終了、參列者一同に對し茶菓の饗應ありて隨意散會したり

諸稅金の納期　迫つた

本月は大正六年度第二期市街地稅及び學校組合費第三期戸別割の納期で既に其の

▲法定納期限も 兩三日の間に切迫して居る聞く所に由ると市街地稅第二期分の調定人員は二萬八百九十七人此の稅額八萬九千七百八十七圓であるが其の內本月二十二日迄の中に納入せる人員が九千四十五人稅額が一萬八千二百二十八圓二十三日中に更に一千五百人稅額九千八百四十圓の納入があつたから結局二十三日現在で計算すれば調定額の大約三分の一程は納入された譯である又一方學校組合第三期戸別割の調定額は人員一萬五千七十三人稅額三萬九千七百八十四圓三十五錢で

▲二十二日迄に 納入されたのは人員一千五百二十四人金額千八百三十一圓四十八錢となつてゐる即ち調査額に比べると納稅義務者の十分の一程の人が稅金の七分の一ばかりを漸く納めて居る譯となるそこで府金庫のみでなく、山一、鍾路消防所、南陽那驛、本町京城銀行等に出張所も設けてある事だから各自便宜の所に早速納付して欲しい、と當局者は語つたが尙府では納稅督勵に非常な努力を費し又告知書等の屆かなかつた向きへは再送する手續きを取つて居る筈である

哈爾賓に大雪降る

哈爾賓地方は十八日夜氣温著しく降下し大雪を見たり、十九日朝に至りて市街は美しき銀世界と化せり（奉天特電）

女房の要求通りに　扶養料請求勝訴

京城仁寺洞韓哲教は權鎭歸辯護士を代理人として黃海道〇州南本町に別居中なる夫李哲榮を相手取り扶養料一千六百圓及び生存中毎年金四百圓宛の請求訴訟を京城地方法院に提訴せり其の要旨としては原告哲教は明治十九年中哲榮と正式結婚して夫婦となりたるが明治三十八年中哲榮は妾を蓄へたるより茲に別居すること〻なり其の際生活費として毎年末に金四百圓宛を送金すべき契約を結びながら大正二年以降は更に契約を履行せざるより此の請求に及びたるものなりと而して被告なる夫哲榮は李基燦辯護士を代理人として原告は被告の妻にあらず妾として同棲すべき樣命じたり然るに原告は之れに應ぜざるのみならず下女數名を置き贅澤三昧に暮し居りため送金を中止したり尙ほ京城にて訴訟を提起したるも被告は海州居住なるを以て管轄違ひなりと抗辯したるが裁判所にては審理の結果原告の請求は理由あるものと認め請求の一部原告の勝訴に歸したるより被告側にては之れを不服とし京城覆審法院に控訴せり

本夫殺しは死刑

平安南道成川郡大邱面居山里李學峰の妻鄭氏（二八）が其の隣家なる鄭達元（三二）と情を通じ共に結果本夫李學東を殺害し兩人夫婦とならんとの淺果なる心より七月二十一日午後二時過ぎ李學東が小豆畑にて草刈中草刈鎌を持ちて首を切り且つ睾丸を切取り肺病患者の迷心より殺害したるもの〻如く裝ひ犯跡を晦ましたる事件は本月十七日平壤地方法院に於て死刑の宣告あり被告兩名は本判決に服せず直に控訴す（平壤）

茶碗で咽喉を

京城黃金町七丁目總督府技手[illegible]妻文姬は二十三日夜十一時頃茶碗を抱き自宅前を通行中誤つて打倒れたる刹那其の破片にて咽喉部を突き切りて一寸程深さ重傷を負ひ目下總督府醫院に入院加療中

電車事故續發

二十二日午後八時四十分頃京城電氣株式會社の義州通行き百十三號電車が西大門町二丁目を進行中軌道内を通行しつゝありたる林洞鄭義善（三二）が電車に衝突し面部其の他に治療一週間を要する打撲擦過傷を負ひ光化門通京城病院にて應急手當を加へたり▲二十三日午後八時

辯護士の横領

咸南北靑郡老德面内里辯護士御宅永（三）は同郡星岱面陽坪里木材商金基律（五七）が九月二十一日北靑支廳にて債權配當として現金百八十四圓餘を受け取るに際し其の代理人として受け取りながら横領して金基律に交付せざること發覺し北靑憲兵隊にて目下取調べ中なりと

萬引美人は六箇月

名古屋市中之町生れ京城本町三丁目居住大野芳子（二）といふハイカラ美人が京城各町の呉服雜貨店等より萬引したる一件は此の程京城地方法院にて懲役六箇月の處分となれり

四十分頃慶州道百九號電車が鍾路一丁目二十三番地先を進行中瞬間洞尹泰段（二八）が泥醉の上飛乗りせんとして墜落し左耳部に治療一週間を要する裂傷を負ひ之れも京城病院にて手當を受く

平壤名物の妓生に能樂

◇更に一つの新らしい名物に◇

平壤には名物の妓生を養成するため設けられたといふのがあつて寺子屋式の

▽教育を してゐる、生徒即ち妓生の數はザット八十餘、教室と稱する舊朝鮮式の建物に七八歲位から十七八歲までの少女が綠衣紅裳の美しい姿で朝から晩まで詩歌や舞踊の稽古をしてゐる外に

▽其中の 二三時間は國語や算術なぞ習つてゐるが何しろ教授法も舊式、教室と云つても破れ障子を敗いた温突、時には遊冶郎の訪ねて來る者もあつてその

▽不潔な 事はお話しにならず、偶々觀光客が平壤名物の一として觀に來ても歸りには虱の一つや二つ土産につけられるのが常になつてるのでこれではならぬと此程本田平壤府尹や齋藤署長等が名勝舊蹟保存會の振興と共に平壤妓生の保存と改良も又必要だとあつて平壤內有志とも相談した結果愈々

▽從來の 妓生學校を改良して立派に新しき教育を施し平壤名物の妓生の眞價を高めようとの計畫から今度平壤音樂講習所と云ふものを發案した、その設立の趣意を見ると

▽第一條 に女をして音樂に關する智識技能を授け初等普通教育を施すを以て目的とするとして教授科目は國語、算術、繪畫、音樂、行儀作法、家事衛生な擧げ特に

▽音樂に 關しては朝鮮在來の音樂の外能樂及び謠曲を擧げてあるが此二科目が甚だ趣味がある殊に講習所に於ては單に妓生の候補者ばかりでなく一般の

▽良家の 女子をも教育するとのことであるが何しろ朝鮮婦人に能謠曲を教ふると云ふことは最大の難問題であらうがこれが成功すれば僅かに面白く裳長く曳いた妓生が能を舞ふといふところが更に一つの新らしい名物となるだらうと噂されてゐる

何んな菊が好いか（下）

◇橘破翁氏談◇

▽一文字 [illegible]

雀冠（橘破翁氏談）

▽平物 [illegible]

名畫展覽會

昨年京城に開催好評を博したる大阪銀行新町美術部主催の繪畫展覽會は本年も同所宮崎理事出張二十六、七兩日午前八時より午後六時迄京城ホテルに於て一流大家の表裝品幅多數を陳列し一般の鑑賞を乞ひ實費にて頒布するよし陳列品は栖鳳、景年、鐵齋、百人、小嶺、觀山、應擧、耕雲、芳文、竹鄰、玉堂、櫻谷等の作品なりと

藥劑師試驗終了

總督府にて本月十日より二十一日迄施行せし藥劑師試驗は受驗者十三名にして内鮮人二名あり全部合格者は安倍近藤虎雄他一人學說合格者は[illegible]他一名なり

高普の運動會

京城高等普通學校にては二十七日午前八時より同校運動場にて秋季運動會を催す可し但雨天の際は順延す可しと

琢道師講話會

若草町曹洞宗別院にては二十六日夜入京の管長なる來馬琢道師を請じて通俗講話會を開催の由なるが同師は日露戰役に從軍して天竺南洋等を巡錫し其の遊記等を著したることあり僧門中に於ける博聞多識として知られたる人なりと

横領と竊盜

奈良縣高市郡越智岡村生れの吉川一夫又は中垣增次郎事白井寅二郎（三）は京城明治町三丁目石田牛肉店にて得意廻りをなし居る内牛肉代金十餘圓を横領して逃走し仁川宮町柴田方

燈とも頃

▲忠南牙山郡の温陽温泉には朝鮮人の浴槽と內地人の浴槽との二つがあつて双方共に特等一等普通の等級があり▲特等は三十分貸切で一人二十錢同じく一等が十錢普通浴場は一般の錢湯の如く卅分位ゐは一度に入浴する事が出來るが▲朝鮮人は肌を他人に見らるゝのを厭ふ風習があるので入浴料の安い普通湯に入らずして特等一等に這入る者が頗る多い▲就中甚いのは婦人の方で弊衣襤褸を纏ふた田舍の婆さん連が半日でも一日でも番の廻つて來るのを浴場外で待つてゐると言ふ風だから▲普通湯がガランとしてゐても特等一等の浴場は大入滿員の盛況で入浴料は素晴しい額に達すると の事▲此温泉は數百年前から開かれた由緒のある温泉であるが里人の語る處に依れば未だ温陽里も人煙稀疎たりし昔の昔▲此の附近に負傷した鶴が舞ひ降りては數日間じつとしてゐるを傷は全く癒つて再び大空を翔つて行くのを里人が不思議に思ひ▲茎を分け蔽を探つて驗べると温湯滾々と噴湧して居たので大いに喜び早速傷口を洗ふて見ると瞬く間に癒ね▲爾來靈泉と呼ばれたとあるが此邊の縁は別府の温泉などに宜く似て居る

讀者文藝

▽下旬付『義理故に』　(一等に五十錢 / 賞品代を呈す)

◎義理故に世間態丈髮を切り（一）　利川　守山

▲貸して総故訴訟沙汰　元山　内山泳思
▲何にも云はずくやし泣　仁川　秋月
▲足さなつたが身は持す　京城　鶯鳴生
▲捨てる命は世に殘り　龍山　岡本小鶯
▲梓をさかしで通り咲き　京城　東海
▲水の井泣いて蹴りだし　京城　淡央
▲死ぬよりつらい籠の鳥　龍山　今紫郎
▲餘儀も出來ず生きぬ仲　元山　錦〃
▲曲げて我ずな叱つて見　元山　思〃

訓練院野球大會

來る十月二十八日午前八時より訓練院グラウンドに於て京城篠崎商店運動具部主催の下に野球大會が開催さるるよし既に申込ティームも七八組に達せりと中にも篠崎商店にて底立せる毛色の變つたシノザキティームあり又興味ならんいづれのティームも切迫せる二十八日の試合日を期して練習益々猛烈なり定めし當日は大盛況ならん

日蓮上人法難會

（京城黃金町三護國寺）廿七日は同上人龍之口御法難に付午後四時及び七時法要說教後に[illegible]師の法話あり

（以上）大體に於ける菊の鑑定方は少なくも私の信じて居る一であります[illegible]

商況

有價證券現物特電

[illegible]

東京公債直取引

[illegible]

深川正米特電

[illegible]

東京期米特電

[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜報

● 綿糸布好勢 米棉九十錢高の[illegible]

● 綿布龍シー七圓

八十五錢 先物八圓三十

● 株式界大恐慌

之又一齊安

殊に郵船株の 親株二十三圓 三十錢暴落

● 郵船株大暴落 一躍百圓安の 百五十圓に大暴落 遂に立會停

◎止さ

止なりたるが同株が斯くも保合動機は既に諸株暴落して人氣悲觀の極度に達せる折柄特報によれば米航路の會社收益上關係及び對米船腹提供等の惡材料に次で大西洋方面の獨逸潛航艇出動說當陸丸の行へ不明說等は何れも郵船株の惡材料として擧げらるゝ

● 悲觀の材料 益々擴大し遂に臆病風を煽り立て[illegible]

● 浮動株の打擊一層甚しかるべく之れ[illegible]

● 洋紙は健實 洋紙は[illegible]

● 極輕微な禁輸影響は至て薄物値上げの價

● 人氣益々惡化

● 大豆益々強硬

● 中には一二三十錢

● 白米更に小安 十錢安の一二十三圓 六十錢 細いヂリヾ下押

確實（期米市況）

迅速（御相談に應ず）

マ　廣澤正太郎

● 株漸次軟化

相場ヂリ安 相應潤澤

● 白胡麻頓挫

五十錢乃至一圓

下關相場

方下押したり

● 蒟蒻粉強保合

● 大五仲買

市場雜觀

株安の打[illegible]

體に於て統一 改正檢米

種々なる弊害

京城正米

▲慶山新大豆　十三圓六十
▲倭館新大豆　十三圓七十
▲同　十三圓八十
▲金泉新大豆　十三圓九十
▲大邱新大豆　十三圓八十
▲元山大豆
▲同新大豆　十三圓
▲島致院新大豆　十四

仁川米豆取引所仲買人　仲買店　電話長五六七・三六九

南大門の廻穀

釜山穀物（廿四日）

仁川米豆取引所仲買人　今村覺次郎

仁川期米

（保合）二十五日前場

▲大阪天候 小雨

▲八錢さ小安き入電に 大阪三節八十

白米標準値

二十三圓六十錢

小賣白米

現金賣 二等白米 二十四 三等白米 二十三錢

仁川米豆取引所

廿五日の十二月限

後場

●仁川 米豆取引所

大阪期米特電（二十四日）

◎讀者文藝課題及募集規定

獨逸の齒科醫術
未だ日本に傳つて居ない

李王殿下の口腔診療をなし既往二十年來のお悩みを治療したる島峰醫學博士は二十四日夜京城、田發歸東の途に就きたるが博士は語りて曰く

獨逸の齒科醫術は米國から輸入したものであるが僅々二十年間に先進國たる米國を凌駕した事は嘗て話した所である、然るに實際に於ける獨逸の齒科醫術なるものは未だ日本に傳はつてゐない、私は

◎八年間獨逸にゐたが其間六年目までは少も獨逸齒科醫學なるもの、眞相が解らなかつたのである。所が伯林大學の齒科學學生が其時恰度卒業後ドクトルの稱號を與へて呉れろと文部省に要請し文部省が之を拒絶したので同學生の同盟休校事件が起り始めて獨逸齒科學界の眞相を知ることを得た

◎元來獨逸の齒科醫學生は專門學校の樣な組織制度で教育を受けてゐたものであるから文部省でもドクトルの稱號を與へる事を否定した譯である、然に瑞西では既に齒科ドクトルの稱號を許してゐたので獨逸の學生も之を要望した次第である。されど文部省では頑として之に應せず結局一般醫學を修めた者でなければ依然齒科ドクトルの

◎稱號を與へられぬ事になつてゐる、而して其の同盟休校事件の起つたのは今度の戰爭の初まりがけであつたが私は幸ひ此の過渡期に方つて獨逸で而かも專門に齒科を研究し傍ら獨逸大學で教鞭を執る樣になつたので其の眞相を知る事が出來た、則ち獨逸文部省の主義とする所は齒科醫術に對して

◎齒科のみを單に修めた許りでなく一般醫學を充分に研究した者でなければ齒科ドクトルを認ない事が了解したのである

釜山の發展と倉庫の建設

昨年秋季出穀期當時より釜山埠頭に到來する鐵道連絡貨物は多數の停滯を爲し從來の鐵道及び棧橋上屋に於て收容し能はず停車場構內、棧橋上より遂には

◇野天に穀類を積みたる爲め降雨の際に於ける係員の困難のみならず荷主の迷惑其損害少なからざりしが以來三線連絡並に船腹不足、運賃暴騰等の爲め船積を避け鐵道便に據りて連絡を爲すの貨物漸次增加の趨勢を呈し例年閑散の季節なる七、八、九月に於ても滿洲より連絡する大豆、豆粕等穀類の大貨物の續々到著し居れるを以て本年の出穀季には甚しく貨物の停滯を醸すべきを慮り襲に釜山稅關に於ては倉庫及び上屋を埠頭附近に建造すべく計畫をなし既に第二棧橋基部に

◇二百二十一坪の倉庫上屋を新築し落成を告げたるを以て數日前鐵道營業課に保管轉換を爲し一般に使用を許すことゝなし猶ほ同倉庫の右側に同樣の倉庫を建築し來春一月頃には使用を許す筈にて近日建造に著手すべく同稅關の設備に依る第二棧橋上に建設すべき上屋三棟九百六坪は數日の內に材料到著すべきを以て直に建設を爲すこととなり居れるが尙又鐵道局側に於ても建設すべき計畫を爲し目下地均に著手し居れる貨物上屋は停車場前海岸空地に各五百坪二棟及び萬梁海岸に沿ひたる埋立地に各五百坪の

◇二棟を年內に落成せしむべく著手せりと云へば幾分停滯貨物を寬和すべしと雖も今回滿鐵の計畫にては來る十一月より朝鮮鐵道に於て輸送する從來貨物の外に毎日九百噸を增加し該貨物は釜山に於て打切となし荷主の適宜に因りて內地連絡を爲さしめんとせるを以て之れが貨物は連絡船の空積なき限りは自然商船に托し連絡を計らざるべからざるに至るべし旣に鐵道發著時間の改正を十一月より實施すべく發表せるは之れが積卸の爲めなりと云へり而して鐵道院に於ては出穀季貨物輸送に使用する

◇貨物專用船として前年傭船の近江津商船株式會社所有船御嶽丸（總噸數九百五十八噸）の外に本年は別に攝津西宮豐崎昌三郎氏所有の第三共榮丸（同七百四十四噸）を傭船すべき筈なりと云へば關釜間貨物連絡輸送に就きては相當利便を得ることゝなるべしと雖も貨物增加の結果昨年の如く山陽線の輸送制限を爲すが如きことあるに於ては所期の搬出を行ふを得べきや、因に釜山港に於ける現在倉庫の坪數は左の如し

第二棧橋基部	上屋一棟	二百三十一坪
稅關倉庫	木造四棟	六百七十二坪
同　上	煉瓦倉庫二棟	六百七十二坪
同　上	上屋一棟	四百四十二坪
朝鮮漁業會社	倉庫十四棟	千六百四十坪
釜山共同倉庫會社	倉庫十二棟	千〇八十二坪
伊東合名會社	倉庫四棟	三[illegible]坪

以上合計五千〇三十九坪にして之れが收容量は僅かに一萬五千噸に過ぎず尙此外に個人所有の倉庫少なからざるべきも素より收容量は算入するに足らず此の如き狀態なるを以て釜山港向後の設備として倉庫の建設を緊要と爲さゞるべからず（釜山）

◎大田橋の修繕期　大田春日町一丁目より二丁目即ち木尺に通ずる大田橋は橋板の破損著しく危險なるより今後二箇月頃にして其の修繕工事をなすべしと

◆儒城の溫泉湧出力

大田郡儒城面に儒城溫泉がある事は先刻御承知の通りであるが現在經營されて居るのは大田溫泉株式會社の分のみである、この外にも必らず溫泉の湧出する處があるに違いないとの見込みから、この夏頃から大邱の千代田洋行主が專ら溫泉の堀鑿に熱心して居られる二十一日儒城に遊びに往つた、序でに其の現場を見せて貰つたが、現に堀鑿されたものが六七本もある其の湧出量に多少はあるが何れも相當の溫度が存し何れも無色無臭透明で立派なものである、難避な事にはこれなら十分溫泉として經營が出來ると云ふ程の理想的の湧脈に突き當てないらしい、尤も泉氏の所有にかゝり同じ千代田洋行の經營に[illegible]本の如きは一時非常に多量の湧出力があつたが、どうしたものか一時パッタリ湧出力が減少したとの噂がある、而して同方面には到る處として泉脈のあるのは事實であるから熱心に氣長く堀鑿を試みたら必らず大溫泉に突き當てるだらうとの事である、[illegible]の溫泉のみでも不足はないとしても[illegible]のものが出る事さへなれば[illegible]上の努力と研究とを希望する

自動車試乘
大田儒城間

◆大田驛より西北部約二里半にして儒城溫泉がある、泉質は無色無臭透明でカルシユウムの含有量は全鮮第一なる而耳ならず、諸種の疾患に非常の効能がある事は申すまでもないのであるが、土地が僻遠なのと交通機關が完備しない爲めに遠方からの浴客が至つて少ない、折角天惠の靈泉を有し乍ら、誠に惜しいものだとは溫泉會社の重役許りでなく、大田地方人士の一齊に殘念がつて居た處である

◆是迄の交通機關としては、人力車があり、不完全ながらも馬車もあつたにはあつたが、今日の忙がはしい世の中にはちと鈍い樣な氣持ちがしたり、老人や小供乃至は病人を送るのには餘りに不完全であつた、尤も數年前には大田公州間に自動車の運轉があつたが、當時乘客が尠ないやら、溫泉の設備が不完全であつた爲めに、收支相償はずとあつてポデヤンとなつて仕まつて以來である

◆溫泉會社の方でも、大田儒城間に自動車を運轉させたいものとの希望は充分あつたが、まだ其の機運に達せず荏苒延々になつて居た然るに今年の夏頃から、愈々本氣になつて丸通の村尾君が專ら運動の歩を進めて公州に現に自動車の經營をして居る金甲淳氏に交渉し其の承諾を得たのであつた

◆由來この線は算盤を採つては當分損だとは十目の見る處、十指の指す處である、それを忍んで實行すると云ふ事は、經營者の方でも非常の苦痛であるが、その內大田錦山間の道路改修工事さへ竣功すればこの線にも運轉を許可するとの其の筋の保證もあつたし、愈々大錦線が運轉開始となれば大儒間の缺損も補はれるだらうと云ふ見當から割り出されたのであつた

◆然るに好事魔多しとの譬の如く愈々大田儒城間に自動車を運轉する事に交渉が纏まつた矢先き、七八月中に一度ならず、二度も大洪水があつて道路、橋梁の決潰を見たのでツイ延々になつて仕まつたのが、愈々今度大田儒城間の運轉が實行せらるゝ機運が熟したのである

◆先づ這んな譯で二十二日午前十時から試運轉旁儒城溫泉で開通の祝意を表する意味で饗食を差上げるから來て呉れとの案內を受けた、當日恰かも日曜ではあるし、然らばま一遠慮なくと自動車上の人となつたのは同日午前十時半、同車の面々は溫泉會社の內藤さん自動車側の支配人田中さん、湖南の河島社長と小生と四名、自動車は本町を一直線に木尺から儒城街道をヒタ走りに走る、當日大田の市日なので、田舍から出る鮮人の群れが三々伍々とやつて來る

◆見渡せば秋空一碧、輕風肌に宥く寒けれども小春日の麗かに楊柳白楊、アカシヤの紅葉、目も醒むる許り、遠山近水繪の如き中を我が自動車の疾走する心地よさ、由來この地方には近年自動車が珍らしいので道行く日鮮人が異樣の目を睜るのが面白い、大田より儒城まで二里半、道さへよくて全速力を出せば二十分位で到著するのであらうが、橋梁が不完全であつたり、道路の缺潰でおつたので約二十三分間で儒城溫泉に著く

◆是より自動車は二回運轉して溫泉會社の重役や其催者の村尾君や地方の有志方十數名を拉し來た、午後は梅の家に設けられてあつた、廣客一滿の上宴に移り田中支配人の御挨拶、內藤氏の謝辭等があつて宴後雜談に花が咲き、園碁に鳥鷺を鬪するなどして時の移るを忘れて居た。（さゝ）

◎高田師平壤へ　曹洞宗別院の高田師は廿六日午前八時三十分南大門驛發にて平壤の婦人會に出席し二十七日は天安禪學會に臨み二十八日歸山の由

◎千勝氏送別會　京城[illegible]家中名を知られし[illegible]正司氏は不日退鮮歸東の事となり[illegible]午前十時より旭町白木樓に於て[illegible]會を開き、會費は二圓五十錢（內一圓は記念品寄贈費）にて同氏に縁故ある同好者の參會を歡迎する由

渚の砂

[illegible]

◎九十婆の萬引　奈良縣[illegible]松下村木村しづ（九〇）は十九日大阪[illegible]心齋橋筋の反物屋で毛斯友禪一丈八尺（十一圓）を萬引して捕へられた

◎女教師の自殺　長野縣上水內郡[illegible]村小學校訓導[illegible]かつ（二五）は[illegible]三十餘反を萬引した嫌疑を受けたので十七日縊死を遂げた

◎辱められ絞殺　山梨縣甲府市[illegible]町私立山梨英和女學校[illegible]（一七）は十六日朝[illegible]出て登校の途中行衛不明となつた[illegible]結果十九日[illegible]寺の山中に辱められた上に絞殺されてゐる死體を發見した

◎母子連れの自殺　三重縣[illegible]郡上津村[illegible]市兵衛妻はな（三三）は家庭の不和から長男銀太郎（五つ）を背負ふて十五日夜無斷家出して村の溜池に投身自殺を遂げた

◎若い娘家出[illegible]

◎鮎に崇らる[illegible]

演藝案內

◇壽座　京城[illegible]町　電話五七八番　[illegible]

◇有樂館　[illegible]

◇稻荷座　[illegible]

◇壽館　[illegible]

◇黄金館　電話二三六七　[illegible]

◇浪花館　京城明治町　電話二六〇　[illegible]

◇大正館　電話八七三　[illegible]

白さの異ふ點に於て新發見の
他に類がなくノリとノビのとて優れて好い
ホーカー白粉

東京中の白粉の投票に當選第一等を得ました
◎自然らしい白さにつく
◎ノリノビが一等好い
◎肌の營養劑を含む
◎ツク力が強く化粧崩れがしない
◎洗つた後まで白くなる
◎肌のアレ日ヤケを防ぐ
◎匂ひ豐かに艶麗さを增す
定價一瓶二十五錢　送料內地無料、[illegible]
代用に[illegible]の節は振替又は三錢切手[illegible]御注文下さい
本舖　東京神田和泉町　堀越嘉太郎商店　電話[illegible]

大賣出し
十月廿三日より向ふ五日間
相場暴落中の仕入品のみに有之候へば價格の低廉なるは勿論柄柄の卓越、質の堅眞に理想的冬物全部著荷致し居候間此際是非一度御尊歩御運びの程伏而奉懇願候也
京城明治町　唐川吳服店

淋病新藥　ツヨール
故下山藥學博士、長松藥學博士證明、田中醫學博士實驗、朝比奈藥學博士、岩川醫學博士檢定、倫川醫學士、加藤獨國醫學士、山田獨國醫學士等の實驗の結果理想的內服治淋劑と確定す　▲本品は殺菌力を有し且絕對に胃腸を害せず膀胱カタル、尿道炎、前立腺炎、副睾丸炎其他一般慢性、急性淋病に偉効を奏す
百粒入壹圓八拾錢　五拾粒入九拾五錢　三十粒入六拾錢
●說明書無料贈呈す　製造元東京市日本橋ツヨール商會　▲發賣元大阪道修町　田邊五兵衛　振替大阪八六七番

奉祝天長節　大提灯行列用
京城府主催大提灯仕候間多少共御用命被仰付度伏て奉願上候
提灯商　雨傘　大島商店　京城明治町二丁目　電話一六三五番

醬油値上廣告
原料容器等益々騰貴に付不得止本日より左の通り値上實行仕候條不相變御用命願上候
大樽壹挺に付金壹圓貳拾錢上げ
小樽壹挺に付金四拾錢上げ
大正六年十月二十五日
仁川醬油釀造業組合

模範牛乳
ニウソ　洗粉　石鹸
京城蓬萊町四丁目　東亞牧場　電話五二番
太正肥塚　主謀[illegible]

御佛具調進所
京城本町三丁目七七（花月前）　小倉佛具店　電話一七一五番　振替二五二元

月經
閉止四五ケ月以內に於ける本品は流經作用は確實にて容易く應用の目的を遂し其効果他藥に優越す藥價一瓶一圓廿錢送料十二錢切手添申越進呈振替三三三番
大阪北區曾根崎上一丁目三六　常盤藥院

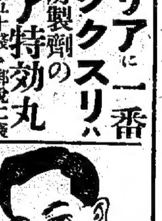
流經新藥　レスノリン
代理店　大黑南海堂

●マラリアに一番
ヨクキククスリハ
龍山林藥房製劑の
マラリア特効丸
價金十錢卅錢五十錢▲郵稅二錢
●ニセモノアリ御注意
本舖　龍山Ⓗ林藥房
代理店　京城本町一丁目　合資會社　山岸天祐堂
釜山辨天町二丁目　大黑南海堂

愈々音樂の最好時期に入りました最も御安心の出來る樂器は
山葉樂器に限ります
新樂器が澤山入荷致しました
目錄は差し上げます
山葉樂器朝鮮代理店
販賣元　釘本樂器部
京城本町二丁目二九番　電話一二八三番　振替京城六八四番

中央婦人病院
京城明治町二丁目（元漢城病院下横通）電話二三四〇番　院長　衣笠[illegible]

頭分けには
二葉ポマード
紳士の頭髮を飾る高等練香油　コスメチック水油を要せず調髮は思ふがまゝ御婦人は申すに及ばず到る處で[illegible]
大阪久寶寺町　角倉支店



仁川期米

二十五日後場　大阪前止高に寄安にて當地は先二錢安の十八圓八十一錢、寄付二錢より十五錢二節寄二十圓二十錢より[illegible]

▲中限四節十九圓十七錢一節十八圓八十一錢二錢一錢　▲先限一節十八圓八十一錢二節八十二錢三錢三節八十二錢三錢二節八十一錢一錢三錢二錢

平均値段　出來高

一節	十八圓八十	錢
二節	十八圓八十一	錢
三節	十八圓八十二	錢
四節	十八圓八十二	錢

[illegible]

懸賞[illegible]

▲川柳[illegible]　▲物は付[illegible]　▲一口噺[illegible]　▲下句付[illegible]

宛名は京城日報編輯局編者文藝係

豫報

京城溫度（十月廿五日正午）[illegible]

[illegible]

左甚五郎

第六十五席

桃川如燕口演　浪上義三郎速記

本願寺の普請も京都の大工と三五郎の二人へ仰付られて愈〻仕事を割つてすることになりました、菊屋橋の方を京都大工が遣り、田原町へ寄つた方を三五郎にさせるといふことになつて下小屋を兩方へ掛けて、京都大工と江戸大工と間違ひの無い様にと治りがついて愈〻仕事にかゝりました、職人は何方も三十六人づゝドン〳〵賑かに仕事にかゝつた、處が茲に三五郎が殆んど困つたことが出來た、

其の理由は如何といふに、皆さん御通行に相成つて御承知でございませうが、菊屋橋の方へ參りますると、あの石垣の處に門がありまして入れる様になつて居る、又田原町の方の今電車の停留場で門跡裏門といふ處がある、同じ淺草の觀音様へ行けばと云つて雷門で下りる方もあるし十二階裏へ行うといふには能く門跡裏門で下りる方もあるが一時八釜敷て只の往來は構ませんが車では抜けさせませんでした、先年表門から裏門の方へ車なぞで抜けても差支ないことになつて、車夫が鳥渡息を吐く處へ裏門の方から突當りに鳥渡左手へ寄りますると、駒寄で前を圍つてありまする立派な御門がありますわの御門の内に破作になつて居りまする結好な御普請、あれは菊屋橋寄りの方にもあるので、其の唐破風の懸魚の取付が京都本山からの指圖で龍を取付るといふことになつた、此御注文を聞いて京都大工は御承知の通り神社佛閣の多い處でありますから彫物なぞは慣れ切て居る、悲しいことに三五郎は土藏を造へるとか、恁ういふ立派な家を造へるといふのは兎も角も何うも彫物といふものを手がけたことが無いと云つて、私は然ういふものは出來ませんと云へば、それじやア猶且本山のお指圖通りを坂本春重一手でさした方が宜からうと云ふことになると折角遊家の衆が骨を折てくれた功も無いといふ譯、是には三五郎も殆ど弱り果た様子仕手方へはドシ〳〵指圖して仕事はさして居るが、家へ歸つて來ると只茫然考へてばかり居る、又帳場の方も心配だから門跡様へ出懸て行つて見廻るが龍に就ては心配して家へ歸つて甚く心配して居る、連れ添ふ女房のおきんも亭主が考へてばかり居りますから、何うしたのだと尋ねると三『お前達の知つたことじやアねえ、稼業事で少し苦勞して居ることがある』きん『それは棟梁叶けないじやアないか三人寄れば文珠の智慧瞭とも云ことがあるよ、お前さん一人で心配して居ても叶けない何うせ妾が仕事のことに口を出すのは宜くないけれども、然うお前さんの様に考へてばかり居て、鬱いでばかり居られると妾も氣になつて煩ひでもされた節には、此の大普請が始まつて居るのに苦勞で堪らないから尋ねるのだが、全體仕事のことで苦勞が出來たといふのは何だね』三五郎もそこは職人のことですから仕事のことを嬶に話したつて此奴の手を借りると云ふ譯にも叶かないから、職業のことは聞せまいと思つたが、餘り女房おきんが心配をする故可哀想だと思ひ 三『實はお前に話した處が仕様が無ねけれども、餘り苦勞をして氣の毒だから、事情を話すが今度の大普請に唐破風の懸魚の取り付けが京都御本山からお指圖で龍を取り付けるとの御沙汰、お係りの本淨寺様からお話しがあつた、それだによつて、こいつは他の物を取り付けるといふ譯には叶かねね、慣れねえ仕事だけに、此の龍に俺も弱つてしまつた……』きん『それは、お前さん、妾なんぞには判らないけれども、何に商賣だからと云つて得手不得手があるもので、此の仕事にかけちやア旨いもんだが、此の仕事は叶けないといふのが能くある』三『女のくせに能くツベコベ喋舌る奴だ、默つて引込んで居ろ』と三五郎は猶も考へに沈みました きん『マア お前さんお聞きよ』と膝を進めた

外科一般 皮膚科 泌尿器科 花柳病科
醫學士 安部修三
京城永樂町二丁目金光教會隣
安部醫院 電話四一九番

何かお好きと聞きゃ頬を染めて 木村屋パンよと小さい聲（京城明治町 電二八七〇）

質 本多質店
京城太平通二丁目
機密精々高價御預

牛乳 御用
衛生無菌 新鮮濃厚
岡野牧場
京城東四軒町 電話一〇六九番

暦　十月廿七日 九星
舊九月十二日壬寅 日本四緑 歳星定友引
[illegible]

秋風に七日の辛抱
わきが治療絶好期

病が頂上に達した時には如何なる靈藥も効能が見ねぬものですが下火になつた時に之を用ふれば効顯は著しいものでわきがを治すには今が絶好の時期である但し如何程絶好の時節でも有觸れた賣藥では決して治る者でない從つてわきがは不治の難症として泣き〳〵此世を送るものが多いので文明の今日進歩せる藥化學の應用で之を治せぬ事はない

と確信し多年苦心の結果我國に輝せる東京の本郷順天堂で創製せる化學藥は遂に奏効して秘密に無害に短期に安全に自宅で居ながら治療せしめるので之れを使用し幾多青年男女患者からの感謝狀は山積する冷氣肌に浸む今が絶好の治療期であるから之を苦にする患者は一刻も猶豫せず速にはがきで東京本郷區眞砂町廿五本郷順天堂宛に其治療法を問合せば衛生の爲無料で委しく通知するから失望せずに七日間の辛抱をすべきである

釜山亞硫加里工場製品
壗酸 曹達灰
茫硝 洗曹達
發賣元 福榮商會
釜山辨天町

消化不良に第一

胃腸藥

其の他、食もたれ、胃痛、溜飮、惡心、胃腸カタル、吐瀉、宿醉、胸痞に効あり

定價 廿一錢 五十一錢 一圓

東京京橋南傳馬町
星製藥株式會社
電話京橋一七八五 長距離三〇五二

食過飲過に第一

タンセキに不思議な効ある
呼吸器散
呼吸器丸

本劑の特長
本劑は最新高貴藥を配伍せる祛痰鎭咳の特効藥にして如何に重き患者にても服用せばタンを拂りセキを鎭め胸苦しさを和らげ夜分安眠の効を奏す。先一週分試みよ

かゝる時にある偉効あり
息苦しく胸痛む時
咳出て夜眠られぬ時
たんに血の混る時
のど腫れ出て痛む時
たんせき切れ難き時

價十錢、十五錢、三十錢、一圓
全國到る處の藥店にあり
本舖 大阪心齋橋 東京神田 丹平商會藥房

職業
日韓家庭に最も適したる副業…[illegible]
上田總本店

最上醬油
朝鮮仁川港
高杉醬油醸造場

美しき御園化粧

毫しも態とらしからぬ極く上品な美くしい御化粧をなさるには御園白粉をお用ゐ遊ばせ、粗惡い白粉をお用ゐになると美しい御化粧が出來ぬのみか却つて皮膚を害ひ一生取返しの付かぬ事になります。御園白粉は皮膚を營養ひ色を白く美しくする貴重な原料で拵へてありますから其お化粧榮えの上品な事も全く他の白粉の比では御座いません。

御料御園白粉本舖 伊東胡蝶園
御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

汽車　京釜線（南行）（北行）　湖南線（南行）（北行）　京仁線　京元線（北行）（南行）
[illegible]

京城日報

二十六日朝刊（朝夕刊併せて八頁）

本紙定價　一ヶ月金七十錢〔其他略〕
廣告料金〔略〕
發行兼編輯人　小川三之介
印刷人　奥田直毅
發行所　京城太平通一丁目　京城日報社　電話〔略〕

〔前略〕需むべきもの種々あるも各事業家間に販賣上に關し何等の協定無く輸送することは能はず加之銀貨騰貴の爲め原鑛の價格著しく增加し內地に多量を輸出し地と釣合はざる等幾多の困難あるべく且事業家に於ても需要の狀態滑石の輸出は目下殆ど沈靜の狀態にて今後新用途の研究も必要とす

谷木村入島中上四商店及び松汀里辻房吉氏等の新玄米合計一千五百〔略〕二十日出帆の天智丸にて內〔略〕十日までは先づ積出し困難なるべくして市場困惑の模樣あり

支那漫遊

蘇峯生

吉會鐵道

吉林は其の一分明壑せられ、四未嘗也。山には村木あり、鑛物あり、其富源は、恐らく無盡藏ならむ。

若し我が北鮮の清津より、會寧に達する鐵道成就し、更らに吉會線布設の日に至り、而して敦賀清津間の、日本海定期航路出で來らば、日本と吉林との接近は、意想外の效果を來たさむ。

人或は吉會線を見る、單に軍事的見地よりす。然も經濟的、拓殖的見地に於て、更らに其の大なる理由あるを、知らざる可らず。予は鄭省長に對して、特に此の意味を語れり。彼は進士出身にして、湖南長沙の人、王先謙の門人なりと云ふ。明治三十一年頃、日本を見たりと云へば、其の日本に對する智識は、予が支那に對するよりも、奮なりと云ふ可き歟。其の筆觸、甚だ妙。

斯くて予等は全速力に、吉林を瞥見し、薄暮長春に還れり。渾身是れ塵、予此に於て、蒙塵の意義を解せり。同行の山崎君、側にありて曰く、予等先生の後に隨ふ、而して始めて後塵を拜するの意義を解せりと、仰顧みて苦笑せり。

大正六年十月二日朝　長春に於て

氣持好き長春

長春は即今、滿の極北盡頭也、即ち日本勢力範圍のそれ也。之れと咫尺相ひ距る、露國の寛城子に比較すれば、一は生氣淋漓たり、一は衰殘、荒廢、目も當てられぬ容態也。

長春は何となく氣持好き地也。地勢濶達、南滿と申すも、實は北滿の形勝を扼しつゝあり。而して滿鐵の附屬地は勿論、支那人市街さへも、市區井然、衢街坦々、直に快活也。附屬地の如きは、滿鐵が明治四十年の秋、五十萬圓を投じ、百五十萬坪の荒蕪地を買收したるもの、而して今や此の細內のみにても、戶數二千、人口一萬二千餘を算し、紅塵萬陌、衢たり。而地に集る大豆百萬石、雜穀五十萬石を算す。

長春の地勢たるや、東は吉林を控へ、西は洮南府に通じ、北は哈爾濱に接する四外、伯都訥に、南は奉天に連る。眞に是れ四通八達の要衝也。而して肥沃豐沃、果樹の如きは、餘りに沃土なるが為めに、却て成實を害すと云ふ。良に是れ也。滿洲の磽确土に比すれば、寧ろ樂也、惑也、其の出來榮、良に見る人をして餘りに天然の不公平を、嫉視せしめんとす。（大正六年十月廿三日午前六時大連大和ホテルにて）

航空界と歐洲戰（八）

國民飛行協會長　長岡外史中將講演

諸君の知らるゝ如く、今次の歐洲戰爭は驚く可き大規模である。而して其戰場に於ては、聯合軍が百六十六師團、同盟軍は百三十師團と云ふ夥しい部隊である。之に於ては三十六師團丈聯合軍が多い。兵員は聯合軍が三百二十餘萬人、同盟軍は二百六十餘萬人、無論聯合軍は人員に於ても強味を有つて居る。而して戰線の長さは如何であるかと云ふに、東京の中央停車場から道に沿ふて蜿蜒として下の關に到り、更に關門海峽を渡つて福岡の少し先き迄行く。次に西方戰場即ち佛蘭西方面であるが、味方は百八十九師團、敵は百五十六師團、三十四師團丈味方に強味がある。其の兵員は味方が三百七十餘萬人、敵は三百萬人、故に人員に於ても吾々の方が強味がある。戰線の長さは前同斷中央停車場から道に沿ふて姫路に至る迄の長さである。此の他バルカン方面、伊太利並にスイス方面を加へると總計千七百十餘萬人、內譯は聯合軍が九百六十萬人、同盟軍が七百十萬人、師團數は吾が四百八十三、彼三百七十八であつて、百五師團丈の強味が吾々の方にあるのである。戰線總延長は同じく東京中央停車場を出で下の關より釜山に渡り、京城、新義州を過ぎ、奉天の少し先きまで續く勘定になる。戰線には各々塹壕を設けて一線より四線位までになつて居り、近い所で敵兵の聲が聞える。故に戰線に於て敵陣の語學を學ぶ事も出來る、斯く近いと敵が直に這入んで來るから、塹壕の前方には鐵條網が蜘蛛の巣の如く張込めてある。或る參謀官が其の鐵條網の長さを推算したるに九億六千萬米突、正に地球を廿四巻きする丈の長さであると。其の投じた金高を調べて見ると、二億八千萬圓に達する。只今は三倍の値段になつて居るから、八億四千萬圓位を投じた譯になる。戰費總額は千三百億、人員の死傷は千二百萬人。斯の如き夥しき多額の費用と、斯の如き大なる犧牲とを拂つて居るのが今次の亂であるから、隨つて之より受ける所の教訓は、凡ての各方面に充ちて居るのである。若し此の教訓を無駄に聽流して置くと云ふならば、是れ天下の愚者である。政治に、經濟に、製造業に、其の他各般の事項に對し、最も新たなる教訓を齎して居るのであるから、將來吾々國民の進む可き道を明かにせんと欲せば、須らく此の教訓を利用し活用し、國家國民の幸福を增進せしめねばならぬと信ずる者である。是等の點に於ては、諸君は朝鮮の首都たる京城、總督府、軍司令部、其他諸官衙の所在地たる此の京城の地に於て活動されるのであるから、決して御油斷はあるまいと信ずるのであるが、是より戰爭の教訓の二三に就いて私の所見を申述べてやうと思ふのである。

前述べた塹壕は、實に不潔を極め、且つ極めて陰鬱である。（論衛生）衛生を重んずる英吉利邊りの事であるから、塹壕內の設備には思切つて金を投じて居る。飲料水を供給する為めには、態々水道を敷いたり、或は又人體の排泄物は數里の外に送出す設備迄も出來て居るが、色々不便や缺點が出て來る。殊に激戰をやつて死傷者の多い場合は片附が大變で凡そ戰爭した位の時を要する。是等の點に就いては此所にお出での芳賀博士が具さに研究になつて居るが、塹壕の中に多數の死者が生じた際の如きは非常なる混雜を呈し、屍體を長く置けば腐敗すると云ふ譯であるから、塹壕內の不潔と云ふ事は略御想像が出來るであらう。其れから塹壕からは少しも頭を出す事が出來ない。曾て日本の將校が斯壕からひよいと帽子を出した所が直ちに十七八發の彈丸が帽子に中つたと云ふ事實がある。斯樣に塹壕內は不潔と陰鬱に襲はれて居るのである。殊にイープル方面の塹壕は非常な濕地で、護謨靴でないと駄目だ。此の方面は餘程困難の模樣である。

右に述ぶる如く塹壕は不潔であり陰鬱であるが、戰地に於ては未だ曾て流行病が無い。時折は出るらしいが直ぐ撲滅して了ふ。然るに吾々は家庭に於て自由な生活を為て居り乍ら往々傳染病杯に罹る。斯う云ふ事を考へて見ると彼等は如何に體力が强健であるかが判るのである。從來に健康のメートルと云ふものは無かつたが、今戰爭が吾々の健康に向つて、最も善きメートルを與へて吳れた。卽ち不潔陰鬱なる塹壕內の生活に於て、少しも健康を損する事無く、極めて頑强に軍務に服して居る事は實に健康の必要、體力旺盛の肝要と云ふ事を、第一に吾人に敎へて居るのである。將來日本の家庭に於て、或は學校に於て、或は日本全國に於て、之れ健康のメートルになるであらう。故に今後は一層健全なる國民を造る必要がある。彼等從軍者は精神上に於ても非常なる刺戟や苦痛を受けて居るが、此の悲慘なる境遇に在りて、未だ決して疲勞を見ない。恐く可き體力ではない乎。

○朝鮮文藝社雅席上（一）　水野疎梅

襄陽酒興杜陵詩。異代古歡憐可披。十里知音絃外譜。百年磨過手中卮。人皆如菊神交淡。夜亦似年齡突宜。斗酒淋漓與君醉。明朝分袂各天涯。

同　天彭　今關壽麿

大地須留一卷詩。百年任爾市衣披。曾生萬有愛時淚。杜老貧無停手卮。細葉映廳夕陽後。花當繁故狂宜。不妨醉作快心語。相別明朝隔海涯。

同　茂亭　鄭萬朝

問君何處是書樓。唯有紅幽傍碧流。城外青山無際好。有詩我訪到秋。琴碧秋光歷入詩。眼前草木總披。〔以下不明〕

同

〔略〕劇談藍盆訪問〔略〕八是藍宴第一流。從此百年文藝社。從遊長說是年秋。

誰（105）

布施生譯

其夜利介は賴太郎に會つて「お前いもう可いぞ貴樣の放蕩もこれぎりにしろ。以後は一文だつて強請なよ」『どんな工合になつたんだい』『どんな工合つて用意は悉皆出來上つたのよ。もう燐寸一本で火をつけさへすりや可いんだ』二人は燐寸を擦るべき機會を待つた。がしかしそれは容易には來なかつた。賴太郎がいくら手を盡して鈴富を最後の幕に落さうと誘つても鈴富は中々其手に乘らない。骨牌で賭をする時は勝つても負けても平氣で一向吾身を忘れて乘出して來る樣子はなく、酒を飲んでも前後を忘却して失敗ると云ふ事は無い。二人は全く手古摺つた。「厄介な唐變木もあつたもんだなあ、彼奴にやあ全く困りきるぜ、彼奴め高利貸のやうに冷たく構へてゐやがつて何をさせても調子を外すと云ふ事は無い。呆の奴と手を切れた時は失望の餘り狂氣になるかと思つたら相變らず冷々として何處に風が吹くかと濟まして居やあがる。宛然外人も同樣だ。あんな外人に電氣をかけたつて何になるもんか。『おい相棒、ならせて自滅を取らせやうと云ふお前の誑は失敗つたぜ』賴太郎が厄鬼となるのを利介は手眞似で制して『何これ迄の手に乘りやがらなけりや、此から乘らせてお目に懸けらあ。』賴太郎はさても駄目と思つたらしく首を揮て同意しなかつた。利介は仕方なく當分待つ事にしたもの〻、實は待遠しくて堪らない。折角手を盡して鈴富に敬意を拂らへ、苦樓の目に彼を疎ませやうと騒つてゐるのに其策略が成就しさうな形勢もなく、遅々して居たら樣は自分の妻になつてからも矢張鈴富を思切らずにゐるかも知れない。利介はそれを思ふと氣が氣では無かつた。

賴太郎は此れ不思議と思はれる位に狀を改め今迄放蕩に暮した代りに少し節儉を見せたいと言から望立つてベシネの町外れに一人住居をした。保都夫人の周圍は自然に靜になつて、景轍は暴風雨が來る少し前に一時萬象鳴を靜める時のやうな不安心な感じがした。そして「一體どうする心算でしやう。」と誰に云ふともなしに言ふと保部夫人も『ほんとにどうする心算でしやう。』と鸚鵡返しをする外はなかつた。

耐火煉瓦

▲蠟石煉瓦（三十番より三十四番）
▲シヤモツト煉瓦（三十番より三十四番）
▲ダイナス煉瓦 ▲ヤクネシヤ煉瓦
▲耐火モルター其他耐火物各種

平壤府橋口町（電話〔略〕）
合資會社　京谷商店

前文部次官澤柳政太郎先生序文
商業學校教諭石上錄之助先生新著
最も簡便なる理想の珠算
前編 金七十五錢　後編 金七十五錢
いかにせば珠算に熟達し簡單迅速にして確なる答を得べきか。本書は〔略〕唯一の理想的新著なり。〔略〕
▼發賣　大阪屋號　京城振替〔略〕

移轉廣告
從來の營業所狹隘に付き左記へ移轉仕候に付此段廣告候也
大正六年十月廿四日
京城黃金町一丁目百八十五番地
蓬萊生命保險相互會社朝鮮支部

內容完實
漢文世界
第三號出づ
○三島中洲先生眞筆（七言律一首）
○御即位の覽清
○隱居放談
○漢字漢文依然
○經書研究（孟子）
○日本女鑑
○雲井龍雄
○近世青年文粹
○時局支那時文　早大教授
○作文上手
▼定價 一部廿錢（郵税二錢）半年一圓廿錢 一年二圓四十錢
發行所　東京四谷　漢文世界社（振替東京〔略〕）
大賣捌所　東京堂　東海堂　良明堂〔略〕

法人登記公告
瑞興地方金融組合登記事項中地番設定ニ依リ左記ノ通變更〔略〕
右大正六年拾月貳拾貳日登記
海州地方法院瑞興支廳

被服拂下入札
右品夏冬被服〔略〕十一月廿六日〔略〕朝鮮總督府官報乃至當隊本部掲示場ヲ見ヨ
春川憲兵隊本部

東京時事新報社發行
少年
少女
二大子供雜誌
日本最新號出來

婦人界
◎舅姑と家の同居……中島德藏
◎妻、母、及び人として　青山女學院教頭　塚本濱子
□子供を中心にした家庭の遊び　淺田みか子
□子供に復習させる程度　杉〔略〕
妊娠はどうして知れるか
○妊娠したといふ徴候は　○受胎から生れる迄の日數　○心の持ち方と食事の注意　○偉大な自然の力に任せる
□母乳のない嬰兒の育て方　豐田〔略〕
□軍人の家庭の暮し向き
◎見合ひのいろ〱……月の舍
◎新世帶失敗記……新夫人數名
▲日用品の買入れ方
◎現金買と帳面買
◎賣出しの日に買ひに行く
◎商人を苦しめたくない
◎玄人と同じ智識が必要
◎買ひ溜めが粗末に使はぬ
◎臺所戶棚の設計（懸賞選發表）
◎お產の費用（分娩用具の仕度其他 分娩から七夜迄）
□手經なお惣菜と獻立……木村〔略〕
□自家で風呂を立てるには
▲千圓の金をどうして殘すか
△一錢の日掛が八百圓になる　△貯金の方法は澤山ある　△据置貯金は月々掛ける　△生命保險ではさうなら　△子供のために貯金するには　△簡易保險と
◎障子の張り方
◎字をうまく書くには
◎衢廻しの裁方　上村ちう子
◎子を思ふ親の歌
◎若き妻の一日
◎骨の折れた手內職
◎長篇小說　野菊……巖谷小波
◎新講談　義士の傳女
十一月號　△定價拾七錢〔略〕
發行所　東京京橋區〔略〕　東京社

張天霖獨立眞因

惠州の張天霖將軍が獨立を宣言せるは廣東督軍陳炳焜氏を廣東省より驅逐し同省を廣東人の手に回復せんが爲め開始されたる運動の一なるもの如く此の運動の裏面には胡漢民氏も活躍しつゝあり（北京特電）

巴里會議と要案

北京に於ては將に巴里に於て開かるべき聯合國軍事會議に參加すべく十國際關係は米國大統領ウイルソン氏及び我國政府の宣明したる主義に基き列國一致して講和條件を宣言せんことを要求すべし又此會議に於て支那問題も議せらるべく更に協商國は日本に對し大西洋航路に廻航し得る船舶噸數に付最終の回答を求むべく豫想せらる（華盛頓電報）

佛國首相辭表撤回要求

巴里來電＝首相パンルーベ氏は辭表を提出せり大統領ポアンカレー氏は十月十九日下院に於ける現内閣信任投票に鑑み首相の辭表聽許を拒み首相に對して辭表撤回を求めたり（倫敦電報）

佛内閣危機去る

巴里來電＝内閣の危機は既に解決されたり閣員は外相リボー氏を除き全部留任しバートン氏新たに外相の任に就けり（倫敦電報）

露都移轉實現か

露國政府は政府を莫斯科に移轉するに付近く臨時共和議會を開くべく莫斯科より各縣選出議員選擧されたり兵士委員會は其の代表者を露都に送り防戰の甚だ困難なるを説へ居れるが之等の事情は露都移轉を早めたるものにして臨時共和議會は多數を以て露都移轉を決議するに至るべし（倫敦電報）

リガ灣露艦合隊

リガ灣に在りし露國軍艦は波羅的艦隊に合せり（倫敦電報）

獨帝土訪問用向

獨帝が今回土耳其を訪問せるは同國の完全なる領土保全を約する爲めなりと噂せらる（倫敦電報）

米運送船撃沈さる

米國海軍省の發表する所に依れば護衛船を附せる米國運送船アンチレス號は本國に歸航の途中十月十七日獨の魚雷を受けたり搭乘人員の總數は二百三十七名にして中百六十七名は救助されたり而して右椿事の前後に於て敵潜航艇の影は終に是を認めず魚雷を受けたるは同船機關室にして數分間の中に沈没せり（香港電報）

諸株崩落原因 前途注目に値す

過日暴落後小康を保ち居たる株式市場は常陸丸の行方不明第二吉田丸の佛國傭船禁止説米國傭船提供説などの爲め海運界益々不安狀態に陷り船舶株に關する悲觀材料は先づ郵船株を襲ひ二十五日前場同株直取引の如き二百三十九圓と前日の高値より約五十圓方崩落せし始末に他の諸株も一齊に暴落し綿糸布界の恐慌及び原棉買付難等にて特に悲觀されつゝありし紡績株及び最近船舶變動に著手したる株等一層慘狀を極め從つて銀行、保險業者、金融業者等は今更狼狽し整理に奔走しつゝあり株界の前途は注目に値すべし（東京特電）

小額紙幣勅令 近々公布されん

二十四日樞密院の御諮詢を經たる小額紙幣發行に關する緊急勅令案は御裁可の上内閣に御下附ありたるを以て寺内首相は二十六日の定例閣議に報告公布に關する手續を決定すべし（東京特電）

首相山公訪問

寺内首相は二十六日午前十時椿山莊に山縣公を訪問したり（東京特電）

安田善三郎氏

貴族院議員第三十銀行頭取安田善三郎氏の一行は廿五日午後九時半安東通過北行せり（安東縣特電）

小田切正金取締

正金銀行取締役小田切萬壽之助氏は廿五日午後六時半安東通過南下せり（安東縣特電）

東京商議視察團

東京商業會議所副會頭山科禮藏氏等の支那視察團の一行は廿五日夜下關發の八幡丸にて渡鮮の筈（門司特電）

エーヌ佛軍活躍

新たにエーヌ地方にて開始されたる戰鬪は極めて有利に進展し佛軍は其目標なりし山脈の全部を奪取し更に之を越へ[illegible]は捕虜三千砲十九門を鹵獲せり（巴里電報）

稻垣甚氏逝去

滿鐵本社研究所に轉じたる稻垣甚氏は二十[illegible]

事變と張氏

[illegible]之れに對する北京政府の命令及び督軍の態度は未だ聞を得ざるも北京政府は討伐、妥協の一策果して[illegible]其餘黨は四邊に潛伏し何時其の再[illegible]の匪賊王匪等が之れに雷同するに於ては北京討伐軍が之れを鎭定せんこと容易の業に非らざる可し而して今後中央政府の不意の督軍能免に對し該督軍が反抗する者にて張督軍の態度は[illegible]利なればなり[illegible]

支那の外資消化力 喜ぶべき邦人の支那視察頻出

駐支財務官 小林丑三郎博士談

小林財務官の入京を京釜線の車中に迎ふ、博士の談に曰く予等一行は北京に著いた所で直ぐに之れと云ふ樣な政治的の意味を有する仕事をやる譯ではない、先最初は支那留學の考へで續いて調査し細密事情の報告と移り行く位だから大なる期待を予等に持せらるのは大に迷惑な話しである、近時邦人の支那行は仲々多く帝國

▽朝野の注意 は大に支那に向つて來た、事實今日支那を離れて日本の問題は殆んど何事も出來ない、政治然り經濟然り軍事然り外交然り工業上の原料然り製品の販路亦然りである、それ程日本と支那は密接離るべからざる關係にある、從つて此の關係をより良くより有利に進むるには常に邦人は支那事情の研究に努め支那の智識を正確にとり入るゝ事に心せねばならぬ、此の見地より邦人の支那視察者を頻出すると云ふ事は日支親善上喜ぶべき現象と稱して宜しい、且上に喜ばしい日本の

▽對支投資 と云ふ事は世界大戰爭の結果本邦に充實せる正貨の資本化を圖る唯其の一點より見るも頗る勸奬すべき事である、日本の正貨は最近十億を超へ之れに準じ貨とも見得べき佛露の諸證券を合すれば十四億内外の蓄積がある、其の投資を圖るに隣邦の支那を撰ぶ事は吾が利權の扶植と云ふ政治や外交上の觀察は姑らく茲に度外に置き唯利の點から見ても有利である、内地では年五分か精々六分以上には廻らぬ、然し支那では

▽七分以上に つくのである、而して投資地として支那を見るに前途の餘裕は甚だ綽々たるものがある、最も借款の擔保に確として差支なき支那の耕地のみを一瞥するも約一億町歩之れを日本の五百萬町歩に比すれば二十倍である、其の支那が目下負ふてゐる外債は同地方債を合し三十一億内外に過ぎない、日本より六七億位なものである、若茲に支那の財政整理を斷行し一億町歩の耕地に一町歩十圓の課税でもする事となれば支那政府の歳入增は非常なものであらう今日では一町歩一兩弱に過ぎぬから

▽地租の貸收 は九千萬兩内外に過ぎない此の額よりも觀察するも支那の外資消化力と云ふものは非常に莫大なものである、數日前聯合國[illegible]は最近成立した興銀鮮銀臺銀の三行對支交通銀行借款二千萬圓の擔保に支那の國庫證券をとつたと云ふ事を批難し何故に關税とか海關税とかをとらぬかと云ふ事を主張してゐる樣だが、借款の擔保を關税海關税と云ふ樣な特定的なるものとする云々の

▽議論は古い 經濟上の意見で、さうした個々特定のものでなく政府の發行してゐる國庫債券ならばそれが最も強い力を有してゐると稱する事を得るのである、何となれば其の一國に課税力を有する政府の發行した證券はそれ丈けの信用を有するからである、唯此の議論は精確に課税し得る實力が其國が持つてゐるか否やと云ふ事に依り罪税を懲悉すべきものだが均しく一國のものであれば特定的の關税とか海關税のみを重用し政府發行の證券を排すべき理由はない

朝鮮釀造界の發達 品評會に出品されたる精製酒

釀造品評會審査官 清水技師談

今次品評會への出品點數は合計一千八十二點なるが其の内最も多きは清酒にして百十六點に達せり、而して鮮内の釀造酒を内地の優良酒に比すれば尙ほ若干の遜色あるを免れずとは飮酒家の說なるが、這は資本其他の關係上設備の不完全なるもの多きと、杜氏が朝鮮の地に經驗深からざるとに因るものにして例へば内地に在りては貯藏庫の如きも立派なる倉庫を設けて保溫の施設に遺憾なく又た容器杯に於ても良材を吟味し得る等の便多けれど、朝鮮に在りては

▲氣候の關係 上内地に比し更に一層保溫的設備を要するに拘らず倉庫はバラック式のものを主とし、容器に於ても材料を得難き事情あり、又た杜氏も土地に經驗乏しき結果作業に往々支障を來し不手際を見るは止むを得ざる次第と謂ふ可く、之れ等は鮮内當業者の最も苦痛を感ずる所たり、元來精製酒は技術上よりいへば先づ酒母を製りて酒母を育て之に醪仕込を爲すものなるが、朝鮮は概してよりして既に不完全なるもの尠からず、從つて

▲酒母は弱質 を來し釀良好ならざる結果は精製酒の出來榮へに多大の影響を及ぼさゞる能はず、唯だ朝鮮は空氣乾燥せる爲め酒の貯藏は比較的安全なる利便あり、されど設備の不完分は此の利便を消して尙ほ風香不良の結果を齎らす狀態に在り、斯く申せば鮮内の酒造場は何れも設備不完全にして其の精製酒は悉く内地酒に劣るが如く思惟するものあらむもそは概言に止まり中には施設完備し

▲其の精製酒 は内地の優良酒に比するも些の遜色を見ざるものあり、殊に鮮内の釀造界が近時異常の進展發達を來し居れるは驚く可きものにして今回の出品酒を五年共進會の出品酒に比するに殆んど隔世の感ありとは審査の任に當れるもの〳〵口を齊らせる所なり、然れども今日の精製酒を通覽するときは尙ほ改良

▲進歩の餘地 尠しとせず今後更に進むで之れが質を擧げなには先づ設備の完全を期し其の釀造に當りては基礎を相當學理の上に置くこと肝要なりと信ず、朝鮮水は清酒の原料として品質決して不良ならず、水は硬質を帶ぶるも廣島地方の如き軟水を用ひて優良酒を釀造し居れるに徵せば朝鮮が軟水たるは敢へて憂ふるに足らず、要は唯だ前記の改善に存するのみ、此の試錬に當業者の一考を煩はす

露國戰費總額

過日露國官報の發表に依れば歐洲開戰以來露國の消費せし戰費總額は四百十五億留の巨額に達し内公債に依る者三百六十億留なり而して内債は八十億六千一百萬留外債は二百七十九億六千九百萬留なりと

浦鹽行貨自由

露國極東に於ける鐵道沿線並に水路流域の需要品にして禁輸品を除く以外のものは露曆十月一日乃ち本曆十月十四日より特許令を除外され浦鹽へは山積入港差支へなき事となりしが其後朝鮮の航路により朝鮮より浦鹽に仕向けらるゝ個人貨物追々出で來れりと

調査局定員減

臨時土地調査局の現定員審査官二十三人は八人を減じて十五人に、技手七百六十九人は七百三十八人に減じ十月二十五日より其施行の事となりしが之れ事務の終了に伴ふ定員減にして同日關同人員に對し免官を行なへり

御救恤金送達

本年七月以降朝鮮各地方の水害に對し今回畏くも天皇、皇后兩陛下より御救恤金として朝鮮總督へ下賜されたる金二千二百圓の内金二十一圓は二十四日慶尙北道に下賜されたるに依り慶北道廳に於ては近く管内各罹災地に傳達する筈なりと（大邱）

東京商議員日程

日支貿易狀況視察の爲東京商業會議所副會頭山科禮藏氏外六名は今回來鮮す可きことは既報の如くなるが一行の朝鮮に於ける日程左の如し

▲二十七日 午後九時南大門着列車にて入京[illegible]▲二十八日 [illegible]▲二十九日 [illegible]▲三十日 [illegible]

小林財務官入京

駐支財務官小林丑三郎博士松岡大藏事務官一行は二十五日午後九時大門驛著入京三島鮮銀理事其他出迎へを受け朝鮮ホテルに入れり

山田法官部長出張

總督府法務局長山田齋三郎氏は十九師團法官部長として犯罪豫防事務及び檢察事務視察指導の爲め來る十一月一日より同十八日迄十七日間の豫定を以て元山咸興羅南會寧地方に於ける各駐割部を巡視すべしと

入江書記官來期

滿鐵入江拓殖局書記官は滿鐵行政狀況視察の爲め渡滿中の處來る十一月二日頃來鮮の旨其の筋に電報あり

龍山各隊歸營

過日演習の爲め開城地方に出動中なりし龍山第十九師團の各隊は二十四日孰れも歸營せり

大橋社長來らん

京城電氣會社々長大橋新太郎氏は近く社用にて入京すべしと

川江工務課長著任

滿鐵京城管理局工務課長に轉任したる清津出張所長川江秀雄氏は廿五日午後元山より入京著任せり

參事任免

全羅南道長城郡參事中[illegible]氏退職に付き後任として十月一日道鎭傑氏任命さる

銀貨三萬圓發送

二十五日仁川十八銀行より朝鮮銀行に對し十錢銀貨三萬圓を發送したるが迎へ旨通牒ありたれば近く仁川に到着すべし

重要電報 欄外に有り

[illegible]

百聞百種

外務員募集　番外　二十五歳以上履歴書持參午前來談　明治町一丁目　東京國債 京城支部　759

銃砲火藥獵具　京城南大門通三丁目　本店仁川　支店青島　藤木銃砲店　760

カパン製造並修繕　京城明治町二丁目　古賀鞄製造所　706

鑛物定量分拆　明治町二丁目　支那領事館前通り　田部分拆所　68

內勤事務員採用　月俸二十圓以上履歴書携帶受験事　日本生命保險株式會社　開城代理店　738

有給社員募集　男女外勤無經驗者　本町分店　740

名刺印刷に經驗ある內地人入用　京城本町二丁目　氣堂名刺舖　751

助手一名　看護婦及び製造生募集　仁川安局　756

給仕十名採用　外交員數名採用　東洋拓殖會社京城支店　757

電話開通（三千百五番）　和町一丁目四一　杉野藥器店　755

京日案內

大阪屋號　京城本町　電話六八四・二〇八六

國語大辭典

最新刊　法律書目錄（大正六年五月一日現在）

法人登記公告　理事奧村鐵三郎　地方法院載寧支廳

富の道しるべ　村上雅吉共著

速成文章講義録　講師　現代第一流大家　會員大募集

移轉廣告　弊店儀今般都合に依り左記の所に移轉仕候間何卒倍舊の御引立願上度此段謹告候　釜山府榮町二丁目　合名會社鈴木商店釜山出張員　電話長七六三番

英國チェンバース著 工學博士辰野金吾氏閱 工學士中村與資平氏譯　美術的建築　發行所　東京書院

千圓二千圓に當る　十二月一日くじの拾圓債券

特許司公報販賣所　東京四谷區

各學校の證明書を有する最も堅牢無比にして經濟的なる且競爭に適合する絶品　定價 五號六圓 六號七圓八拾錢　京城本町三丁目　篠崎運動具店

○積み多貯金法は債券を求むるにあり ○毎月壹圓づゝ四ヶ月間に十圓券四枚買取る便法あり ○最初よりの賦金積りて一枚分に充つれば直ぐ一枚を引渡す故に毎月貳圓の賦金なれば六月目には一枚を引渡す ○拾圓券四枚は一年に三回の籤引の分とする故に毎月籤引を樂む事を得る方法なり ○新債券六十六回は空前の盛況にして至急申込されは賣切となる事あるべし ○詳細は案内書で申込めば營業案內を送附す　京城黃金町二丁目　國民興業株式會社出張所

蠶種と桑苗　豫約御注文の最好期！　東蠶社種苗部

……ジャイン……ヴアルロン、シャリノンの各村落はシャヴイノン溪谷に……奪取し最早佛軍の前面には唯ラオンの平原横はれるのみなり(倫敦特電)

◎鮮滿視察團 一行は二十六日朝元山着にて其……京城に向ふ答なり(元山特電)

▲前途を樂觀 せるが如し……なる可く而して黑龍……問題は一段落を告げしとは云へ奕……旅長……

▲之れに加擔 し更に……

歐洲戰の實驗を基礎として

●北鮮の機動演習

第十九師團長 立花中將談

北鮮の野に於ける秋季機動演習を終了して二十六日朝龍山に歸任せる立花第十九師團長は語りて曰く

□今度の演習 は攻防演習で、幸ひにも歐洲戰の實驗を基礎として軍事上頗ぶる有益な効果を奏した、恰度三十三日間雨やしたが、大部分露營して大分ピンデにも喰はれたり何かしたよ』と呵々笑し詳しい事は山崎參謀に『吳』給へと云ひ且つ曰く『幸ひにも晴天續きで野外の演習は案外樂であつた』と云ふのは否なより

□兵が可愛相 だからね……最初元山から永興まで行つて夫れから會寧へ行つたが更に咸興まで約十四里を晝で通つた。而して其後は清津、羅南、會寧と順々に行つて演習を檢閲したが成績は極めて好良であつた。又た會寧から清津に通ずる

□輕便鐵道列車に も乘つて見たが同地方は軍事上の話は別として大分發展しつゝある樣に受けられた、學校の如きも中々盛んである』

◎兇暴なる馬賊 辱めて放火

平北厚昌郡……を距る約四里竹前里に住める入趙秀俊方に十月十四日午後七時頃銃器及び棍棒を携帶せる十六名の馬賊闖入し家人を脅迫したる上日貨百六十圓支那貨八圓及婦人用指環二個(價十六圓)を强奪して逃走せり急報に依り巡査駐在所より巡警以下十數名討伐の爲め出動したるも捕へ得る所なく附近人民は一般恐々しつゝあり又本月五日夜長白縣……頭房子附近に約二百名の馬賊襲來し同地家屋……支那人王某方を襲ひ王を捕へ石油を注ぎ點火して燒き殺し更に同人妻及び子一名を殺害し十七歳なる其娘を辱かしめて遂に死に到らしめたる上山中に引揚げたり右報を聞き長白縣一般人民は戰々兢々たり……かる殘忍なる行爲に出でたるは……月下旬官兵……に馬賊の……際王が官兵……復讐の爲めなりといふ

提灯行列

●天長節奉祝 總代打合せ會

天長節奉祝提灯行列打合せ會は二十五日午後二時より京城日報內來賓閣に於て開催市內町、洞總代三十一名及び府廳よりは石原係官、本町、鍾路兩警察署よりも係官出席先づ阿部本社長より開會の挨拶を述べ夫より大垣丈夫氏を座長に押し

▲種々議協を なしたるが主催は市民奉祝會の名義を以て提灯行列を擧行する事とし京城日報及び每日申報社を幹事に押し事之れが斡旋をなす事に決し提灯は各自携帶なるも請求の不便あるを以て各町、洞總代より行列參加者の數を一括して京城日報社及び每日申報社に通知せば同社より代金引替にて夫れ〴〵供用する事となすべく且つ其の

▲申込期限は 來る廿九日迄となし尙ほ盛況を期せんが爲め內地人中より鮮人側にありては四名、內地人側にありては京城日報社、每日申報社以外に三名の實行委員を選び遺憾なからん事を期せんとし內地人側は二十六日夕刻迄に委員を選定し行列の道筋其他の方法を協議すべく且つ決議實行方法等に就ては京城日報、每日申報紙上に其の都度發表し其他の總代及び一般人に周知せしむる事となすべく決定し三時阿部本社長の挨拶にて閉會せり當日の出席者氏名は左の如し

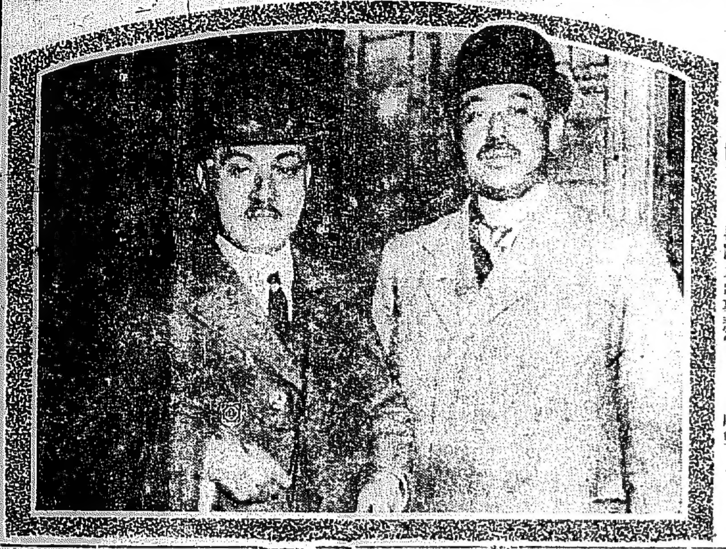
▲森務一▲內藤利一▲崔岡▲尹道植▲金斗煥▲文信教▲山崎鹿藏▲鄭斗煥▲石光喜三郎▲鄭曦好▲金允鮮▲堀榮藏▲尹益善▲洪晉昌▲池學源▲權啓德▲方雲▲野中健造▲大垣丈夫▲李敏高▲洪泰潤▲神崎福次郎▲金斗……▲鍾史換▲李玄稷▲李康盛▲張俊弼▲金……▲張顯奎▲陣之內吉次郎▲佐藤熊太郎(以上三十一名)

◎盜伐私訴判決

三井鑛業會社の金剛山盜伐事件私訴は四千二百十九圓九十五錢を被告に於て支拂ふべき旨の判決あり(元山特電)

◎棲込んで竊盜

佐賀縣小城郡北多久村生れの中尾つや(二七)は京城南米倉町坂東勇方に九月末より雇はれ中家人の隙にモス風呂敷外三點(價五十錢)を竊取し尙ほ南山町三丁目松下某方に……外二箇本町四丁目湯屋某方に……公中纂口……



◇入京したる駐支財務官 [illegible](二十五日南大門着)

◎水原神社正遷宮

水原神社の……御神體……を奉迎する……(水原特電)

◎阿片密賣者逮捕

京城……洞……(二)は外三名と共に阿片煙膏……を携へて各地を徘徊し密賣中を……の手に發見逮捕さる

◎猛猪人を咬む

慶北……新基洞にて十四日……數十名……一頭の大猪現はれたるより之を包圍襲擊したるに件の猪は……たる道路人夫……(二七)を……げて……にしたる……傷を加へしも……二時間の後逃……仰したりと

◎不和から自殺

京城……(二二)の妻……(二)は家庭の不和より二十四日午十一時頃自宅にて……自殺を遂げたり

◎不正警官收監 署長は休職

元大分縣佐賀關(?)刑事巡查……進、佐藤……巡査……より收賄し賭博默認の嫌疑にて……職と同時に收監され同署長……俊三は休職と成れり(大分電報)

◎運轉手は禁錮十月

京城太平通二丁目……の妻……牛兒……(三)が九……

◎山嘉解約と決す

……商……の整理は二十五日……解約する……(大分特電)

◎痛手を受けた 株仲買の自殺

安治川に投身して……株式……多く……北濱取引所仲買人……氏は……安治川に投身自殺……(大分特電)

◎天公無情 尙水害地を呪ふ

前日來の降雨にて淀川は又復增水し水勢激烈にして大塚堤防修復工事は爲めに中止され……の淺……今尙ほ減退せざるのみならず……增水せり(大阪特電)

……(代拜)其他……水原の高等官民有志等參拜すべしと

……したる行列にて御神體を奉じ祭主以下祭員氏子其他附添ひ北門にて休憩の上八達山の水原神社に入御す一時八分驅る答なるが京畿道長官……

◎土地の橫領

三重縣志摩郡志島村生れ京城……町……の……は……方法……にて……より……一千……分となる

◎監獄から盜む

京城桃花洞……朱在鳳(二)同所金一千(三)は共謀して本年五月より九月末迄に前後九回京城監獄煉瓦工場內に忍び入り土運車用鐵車輪二十五個……(八十八圓)を窃取し……水鐵里……(二〇)は其情を知りて十九圓餘に之れを買受け……の兩名は之れを……

◎監獄……

午前十一時神饌を撤したる後再び嚴かに扉を閉じ式を終りたるが各學校生徒は職員引率の下に午前九時半より十一時迄參拜したり

●電車街に迷ふ

(……)

◎大邱の招魂祭

大邱に於ける秋季招魂祭は二十三日午前十時より東公園表忠碑前に於て施行されたるが段上には生花を供へ種々の……を廻らせる祭旗は秋風に靡くけしめきたり定刻となるや……嚴かに扉を……祭文を奏し拜禮次で……し大邱民政署長其他官民……參拜

◎內地郵便不着

二十六日朝南大門驛著の京釜線急行列車には內地郵便物を積載しあらざる旨京城郵便局に通知ありたるが右は風波の爲め關釜連絡船延著せるに依るものなりと

二十二日午……零時四十分頃自宅前の路上にて遊步中折柄疾驅し來れる自動車に觸れ身體……所に重傷を負ひたる騷ぎに……應急手當を加へしも遂に絕命するに至りたる一件は運轉手……永化(三〇)を……務上の過失致死として……京城地方法院……

草仲買業中井安吉(四五)は大正三年四月中都相守なるものより土地を買收したる際一部の土地は預かり名義なり居るにも拘らず其の所有の土地を共の儘擔保として借金に流用し橫領したるより此の程懲役四箇月の判決を受く

狂者の群(一)

參觀するの記

……

●o遊ぶ人

……

●o他人は

……

あつた

●o無神經

……

●o大間違

で決して癒せぬ……はない、手遅れする前に治療させば立派に普通の人になるのです。それだのに長い間放つて置いて終いに何うする事も出來なくなつて始めて試驗前に病院に連れて來るのですから困るのです。それは病人自身のため、その家族のため、『ハタ國家のために實に歎かはしい事です』と嘆息する。沈默に案內されて病室を廻る事に……た。病室は厚い板かりで一室々々に錠を下す樣になつてゐる中には……

運動界

◎遞信局コート開き

……

◎京庭幹事改選

京城庭球……

うわさ

京城郵便局では……

……年齡は十三歲以上十六歲以下で月給は最初三十二錢以上であるが加俸があるので月十二圓以上になる▲服は官給であつて勤務も大人の樣なことはなく、夜などは働かなくても濟むのみならず、此しでも面倒臭い樣な宛名の電信は大人の配達人が取扱ふから極めて簡易なものである▲夫れで二三町の所は步かせるが、大抵は自轉車で飛ばせるので子供の仕事には寧ろ面白い職業だらうとのこと▲昨紙夕刊三面に出した『生れた河馬の子』と題する記事が聞違になつた▲『某食堂の某』の匿名で書を寄せて曰く▲子を產んだ河馬の記事は河馬に面白く奉存候……近來の傑作也、ドド逸……子を產んだ河馬か子河馬か小河馬か……

◎中旬鐵道成績

滿鐵朝鮮線……

◎北村技師長來釜

……(朝鮮)

フォード
ハップモビル
ウードモビル

◀自動車▶

東洋一手代理店

今般瀨章三儀當社を辭任し小生更つて赴任致候に就而は自動車及附屬品を特別廉價に販賣仕ろ可く又事務も丁寧迅速を期して從來の御厚誼に報ひ申す可く此段謹告仕候

京城西大門外竹添町

セール、フレザー京城出張所

主任 ウ并リヤムスタイルス

(特)家庭常備の發明品(特)

便利重寶の發明品

火災てふ文字は將に字書より除かれんとす

安全第一衞生こたつ(名火鉢)かいろ

專賣特許第一一六五八號

▲火無こたつ……は少量の水に浸せば百八十度の温度を發す
▲火無こたつ……は一度水に浸せば四十時間以上温度を持續す
▲火無こたつ……は二十五日以上の使用に堪ゆ
▲火無こたつ……は火氣を用ひざるを以て火災の虞更になし
▲火無こたつ……は湯水等の洩出する患なきを以て寢臺汽船の外旅行觀劇來客用として好評あり
▲火無こたつ……は待合、料理店、工場、病院等往來頻繁なる處にて一層効果を奏す
▲火無こたつ……は人體に觸くも可からざるものをお座敷にせるを以て衞生上缺く可からざるもの
▲火無こたつ……は劇藥等を用ひざるを以て衣類を汚損傷する等の患ひ更になし

!!各府縣都市に特約店を募集す!!

東京市麴町區飯田町三丁目十番地(電話番町二八一九番)

發賣元 特許品製作株式會社

人災を撲滅する發明品

家庭無比の發明品

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)

電話二六〇一八番

酒井婦人病院

入院隨意 院長 酒井一郎

目に紅葉 燒芋

松園うわさ

豫て各種之御贔負に相成居申候松園儀今回但地方の模範となる料理の本場長崎より斯道の名人を呼び寄せ弊店名題のしるこ以外鋤燒ちり、よせ鍋殊に會席御料理は入念に調進可仕候間此秋の好氣候と共に何卒一層御引立の程奉希上候

京城南山町

松園

電話一一八五番

鞄製造販賣

皮より強い値の安い

專賣品柳製鞄

日ノ丸國旗附屬品

毛布 二枚續き 三圓五十錢以上 上物色々

防水布マント各種

魔法瓶及中瓶取替

京城本町一丁目

高木旅行用具店

電話一三四番

わた

大下落

品入荷

(スヤリメ)

綿部

京城

電一〇九一

元金損なし年三割利廻り●月々配當す

大金利

何口甲元金を損ずる憂なく年三割即ち月貳百圓元金に付必ず五圓の金利を配當する事は……

……益

東京新三河島町……

建物興產合資會社

五萬貫限安價にて御注文に應ず

在庫

木炭

豐富

根炭 白炭 分拆 用

山西商會

京城黃金町……電話二〇七六番

百圓

りん病

ばいどく

大阪三休橋……

帝國醫科大學病院

……

にせ物あり

大阪有田

……

京城南大門外……

櫻御殿

第五十一回　大阪　霞の家主人

三左衛門の血（八）

兵部少輔直政は幸長に向つて委細を語る、幸長は詳しく聞いて
『さて〳〵大事出來と覺ね申した此の儀何れとも返答致しかねる、一應越中殿思召しを聞き糺し見られへ』と云つた
越中守は細川忠興の事である、兵部少輔は淺野紀伊守に由つて、正則の立腹を和めて貰はうと思ふらしかつたが、遂に其の事を云ひ出すに至らずしてそこを出た
次には細川越中守の陣所へ行く
『此大事お扱ひ下さる理に参るまいか何とも途方にくれてござる』正則から云ひ入れた掛合ひの次第を語つて後、直政は斯う云つた、すると忠興け考へて
『相手は左太殿ぢや、我等の扱ひでは難しからう、一應池田三左衛門へ談合めされ』と云つた
池田輝政と正則とは、岐阜攻に先登を爭つてから、その間が平和で無い、そこへ相談を持ち掛けても、其の甲斐はあるまいと思つたので、黑田甲斐守長政の許へ行つた、長政もつぶ〳〵聞いて
『此の扱ひ、ちと難しい、止むを得ずば內府公へ申し上げる他あるまい』と云ふ
怎麼調子で、誰も仲裁に入らうといふ者がない、正則に對して少しの談合でも爲やうかと思ふ淺野、黑田、細川の三家が、深く正則の心底を推量して、扱ひを斷はる上は是非がない、假し、その結果が雨に爲らうと晴に爲らうと、內府公の御指揮を乞ふ外は無いと合點して、遂に家康を草津の本營に訪ねた、家康は直政の言上する處を悉く味ひ聞いて
『是非が無い、三百名の邪魔の者を悉く切腹させへ、すれば正則も納得が參るであらう』と云つた
直政は押し返して
『さ、此處でござります、兵部めも左樣に存じ、その事詳しく申し入れたれど、左太は承知致しませぬ、相手は圖書、彼の首級を見るにあらずば、御忠節も是まで、本國へ立ち歸る旨申し張り、中々合點仕りませぬ』と云ひ離さうに云つた、家康の冷たい面に、血の色がさつとさしたが、暫くして
『さて〳〵、聞き及んだよりも優れた狂人ぢやの』と憫れ面に云ふ
『その上、言ひ出した事を後へ退かうとせぬ一徹の大將と聞き及びまする』
『さふれば我等の扱ひを聞き入れまい、圖書には不愍ぢやが、大事の前の小事、正則に歸國させては、味方一體の損にもなるであらう、是非ない事ぢや、圖書に申して切腹させへ』
家康、卽座に最後の斷案を下した、圖書は家康直の家來で、最も重い信用を置いて居た、此から天下を經營するについては、無くてならぬ御鑑であるから、こゝで彼をむざ〳〵殺すは、家康に取つて何だけの損失であるかも知れず、また何れほど惜しい人間かも分らぬが、正則を手放す心配に比べては物の數で無い、そこで双方をきし引ッ斷定して、割の好い方へ團扇を上げた、貧乏鬮を引いたは圖書である
直政は家康の旨を受けて、更に汗馬へ鞭打つた、大津の本陣を横切つて、三條口の關所へ馳ける、圖書は運命の白刄が襟元へ臨んで居やうとは知らう害がない、思ひがけぬ井伊直政の入來を怪んで、へ出迎へる、直政はその顏を見て、はら〳〵と涙を流したさうして案內されるまゝに奧へ通つた
『挨拶は後で申す、只今お受くるところ、御落涙の樣であつた、何か御愁傷の事でもござり申すか』
圖書はまづ訊く、愁傷はさう尋ねる圖書の上へ來るのである
『まづ聞かれへ、人の世の態度ほど、頼み無いものはござらぬ喃』
直政はまた目を瞬叩く

京城旭町三丁目　京染商　つたや　電話一四九〇番

洋料理　電氣すき燒　ハイカラ丼　お一人前の高評を博し居り候　南大門通　第一との　電話一五七一番　カフエータイガー

安州炭　京城西小門町　西崎商會　電話七二七番

門桐落つる頃（忠南公州山城吟社）

月代の牡蠣殼み踏む踏破　友雫
移り御に待して月代こ立つ宮居哉　同
木戶開けての尻打つ花野哉　同
秋刀魚截つ膳安き卸し哉　同
月明けは董打つ鼓零餘子哉　同
無花果や締むる戶劉れて少し開く　同
月代に階の灯鼓ふ　麥談
月代や今出る船の帆網ひく　同
家へ吹く風の花中を揺る　同
無花果木肌の光風が吹く　同
無花果か熟いて夕風つのる　同
青ひ空白び集秋刀魚がされる　同
月代や岩龍低く燈点試む　同
月代に匙ひて卷ける白帆哉　後多女
夢雨見て花中に高さ二階哉　同
花中行く旅藝人や足輕し　同
無花果つ日々に訪ひ來る四十雀　同
無花果や葉風に小落ちく虫の聲　壽石
島立つや月代に出す渡舟　同
月代の木立な女足はやに　方外
月代や大根畑に入踏む　方外
月代や空冷かに渡り鳥　鑄山
遲送夫一人花野み廻りけり　狐玉
無花果や乳なき母に兒な育つ　山王
鰯の匂な恥け讀む私の魚哉　孤秋
月代や部ひそか喚の人　宋刀
無花果や杏き酒盛る軍襄　兒香
抱一の柴瀬也すや秋の魚貿　同
零餘子の一粒擦く秋な積む　同
佛納の鉞きつき來るや赤とんぼ　同

新刊紹介

▲少壯碁客決戰錄（濱田遠太郎編）四段以上新進棋客の好棋譜四十五錢東京博文館
▲實業之世界（二十）十五錢東京麴町有樂町實業之世界社
▲獨立評論（九）一册、米領布哇ホノルル市ヤンド評論社
▲嗜好（十二）六錢東京日本橋區…明治屋東京

●滑石輸出狀況

…滑石は其の品質及び用途の…國に於て此の處分に苦しみたる結果格別上…滑石輸出の目的地としたる米國を調査し價格に於ても內地需要筋…の賺價を以て賣放ちたるあり又は…運賃關係のため到底輸出の目…の氣迷を起さしむること無き標十…の如き…六十五噸（六百二十六石）大阪砂…行はれたり見本的小口の輸出…

御婦人方に對して 花王石鹸の告白

雜誌婦人世界十月號所載の記事を讀みて

十月發行の雜誌「婦人世界」に「石鹸より洗粉より顏が第一」といふ標題で、日本女子美髮學校長某氏の說が掲げられた中に、「石鹸は表皮を傷けるもの」といふ箭があります。皆樣御承知の如く花王石鹸は品質本位を以て製品の信從こし多年一般の御信用を蒙つて居るのですから、花王石鹸の品質、効果に就ては寸毫の疑念を挿まれる餘地もないこは存じますが旣に此の如き議見が公刊物に發表されて居ることですから、愛用者各位の爲めに一應それを抄出して辯明を加へて置きたいこ存じます。

> ◎石鹸は表皮を傷けるもの（婦人世界十月號記事抄錄）
>
> 近頃日本では、顏を洗ふのには石鹸か洗粉でなければならぬやうに考へて、顏を洗ふ人は田舍にも病んでないやうになりましたが、これはただ石鹸や洗粉が便利であることだけを知つて、その性質を知らぬ爲めであらうと思ひます。石鹸も、一個六七十錢から上の品ならばともかく、普通の安石鹸には、遊離アルカリが含まれてをりますから、垢は落ちるが、その代り表皮を傷けて、そのために却つて皮膚を荒すことになります。さればといつて不生價の高い石鹸を使ふことは、普通の家庭ではできないことです。それに石鹸、粗悪は素人には容易に鑑別のできないものです。普通は舐めてみて、舌を刺戟せず、滑してみて柔かい細かい泡の立つのをよいと申しますが、製造する時、砂糖を混せると、舌を刺戟せず、壁のよい石鹸ができますから、アテにはなりません。

右に書かれた中の第一の要點は、「一個六七十錢以上の石鹸でなければ、皮膚を傷ける。隨つて石鹸は家庭用には經濟上不向である」といふにある樣です。尤も普通の安石鹸として特別の石鹸であるとすれば宜しい譯ですが、一面から見れば花王石鹸の如きは最も一般的な日用品で普通石鹸の代表とも目されるのですから、先づ花王石鹸を以て之を辯明することは強ち僭越ではなからうこ存じます。
▼元來價格一點張りで商品の品質を評價しやうとすることが、旣に廢考を缺いて居る證據こ存じますが、抑も六七十錢こいふ標準は何から割出されたかも不明ではありませんか。
▼試みに石鹸の智識ある人に就て諮いても直に分ることです。完全なる工場に於て製出する石鹸は純良質を得る爲めに、如何に多くの費用を要するのではなく、如何に化學上の純良石鹸なればとて、目下の原料價格より割出して見れば、一百目の價格金五十錢を出でずして得られるのです。而して石鹸以外の裝飾的設備、物即ち香料とか包裝とかの選びにより、又は石鹸の目の大小により、價格に莫大の等差が出來るのであります。
▼現に花王石鹸は化學的の試驗によれば、遊離アルカリ、遊離脂肪及び混合物を含まない純良の石鹸として、我が國の最高學府たる帝國大學の病院、陸海軍其の他數多の著名なる病院等、皮膚の衞生に極めて嚴密の注意を拂はれる所に採用せられつゝあることは掩ふ可からざる事實であります。而して其の價格が前說に示された標準價格より十錢の一位にしか相當しない事も天下公知の事實であります。
▼或は數多い世間の石鹸の中には前に述べられたやうに不純物を含んだ石鹸ならぬ石鹸があるかも知れません。それは小數の模造品か、さもなければ、名も知られない劣等なる石鹸に限られたことで論ずるに足りないことではありますまいか。更に角三十年の歷史を有し、國産石鹸こして最も厚い信用を博して居る品質本位の**花王石鹸**に於ては全然さ樣の事實が無事を斷言致します
▼縱しんば素人に容易に鑑別がつき兼ねることであつても、其の道に於て最も權威ある識者に儆ふこいふことは、社會組織に住むものゝ最も安全で至當な行方ではありますまいか。殊に斯の如く有力なる智識階級の殆ご全般に亘つて採用されて居る廉價の良品を、普通の家庭に於て使用するこいふことに少しも不可なることは無いこ存じます。
▼價こ石鹸この優劣の如きは、未だ精密なる數字を得ませんから輕々しく斷定は致しませんが、以上の辯明に依て日本で石鹸を使ふのは、全くその性質を知らぬためでないこいふ事は明かだらうと存じます。そして花王石鹸が年を逐ふて益々盛んなる御愛用を得て居りますのは、學理上からも實驗上からも已むに已まれない、時代の要求が存する爲めだらうと存じます。
賢明なる愛用者各位は箇樣な浮說に惑はされることなく安心して益々御愛用下さることゝ存じますが、猶は不審があり、それに化學上の試驗も見ることが出來ないといふお方があれば、最寄の良醫に就て皮膚に對する石鹸の適否をお訊き下さるならば直にお解りになる事でしよう。

花王石鹸本舖　東京市日本橋區馬喰町二丁目　長瀨商會

一陣の秋風は惡疫流行の兆
コレラ、赤痢の猖獗せる此際
美味と滋養の葡萄酒
赤玉ポートワインの連續服用が肝心!!
七大醫學博士の賞讃を博せる赤玉ポートワインは確實に胃腸を強壯ならしめ血液を增し皮膚に彈力性を與ふ
朝の一杯は百藥に優る
■顏色の惡い人　■精力衰退の人　キツト利目がある
■食慾の進まぬ人　■產前產後の人
■ヒステリーの人　■病後の人
（類似品アリ赤玉印ニ御注意）

大日本優等清酒　ハクツル　白鶴
品質純良　衞生無害
攝津灘御影町　醸造元　嘉納合名會社
京城本町二丁目廿番地　發賣元　前田酒店　電話一三七番　振替口座三五番

昔も今も　効能で賣れる　七ふく　ひえ多もり
効能　逆上を引下げ便通をよくし黴毒其他諸毒を下す
大日本大阪高津　本家七ふくや伊藤長兵衛　電南七三九　振替大阪六七三

資本金壹千萬圓　頭取　安田善三郎
株式會社　百三十銀行　京城支店
京城本町壹丁目　電話長五八番　一九三四番　振替貯金京城一一四番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候　取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地有之候

りん病　急性慢性を問はず專門醫士發見の最新藥配合の淋滅をお用ひあれば全治速なり　七日分一圓五十錢　十四日分二圓五十錢　本藥は他店に御座なく直接本舖に御注文あれ
京城黃金町三丁目　振替京城三二七番　山田文殊堂藥房

金泉　尙州間自動車著發時刻
（下り一番車　二番車　上り一番車　二番車）
金泉發、尙州著、咸昌發、龍宮著、醴泉著、醴泉發、龍宮發、咸昌發、尙州發、金泉著
織居自動車部金泉支部　金泉電話五十八番

日本郵船出帆
大連行　太沽（天津）牛莊行
相模丸　十一月三十日　正午出
高砂丸　十一月九日
三河丸　十一月廿日
仁川港本町一丁目　堀回漕部

尼崎汽船出帆
木浦、釜山、下關、神阪行
大有丸　十月三日　後四時出
神代丸　十月　後四時出
君が代丸　十月廿七日　後四時出
仁川港本町二丁目　奇杉回漕部

共同汽船仁川出帆
芝罘、大連行
第廿共同丸　十月廿五日　午後八時出
阿波共同汽船株式會社
仁川代理店　野口商店
京城取次店　河村運送店

朝鮮郵船
元山より名地經由、加基行
關門より釜山名地經由加基行
平壤丸　十月　日
成鏡丸　十月三十日
京畿丸　十一月四日
忠淸丸　十一月　日　釜山發
元山より名地經由城津行
穩城丸　十月廿六日
鏡城丸　十月三十日
平安丸　十月廿八日　元山發
元山より釜山名地經由
鏡城丸　十月　日
三成丸　十一月廿九日　元山發
釜山より元山名地經由
（一時休航）
鎮海、馬山、統營、麗水、濟州
鏡南丸　十月廿七日　釜山發
江陵丸　毎日　釜山發
慶尙丸　十月　日　釜山發
濟州丸　巨濟丸　毎日　釜山發
木浦より濟州島行
木浦丸　十月廿七日　木浦發
仁川より群山、木浦行
宗信丸　十月三十日　仁川發
晉州丸　十月廿七日　仁川發
多興丸　十一月二日　木浦發
仁川より鎮南浦、海州行
南陽丸　毎日　仁川發
江原丸　十月廿九日　仁川發
本社　電話長一九五二　京城南大門驛前松原運送店

釜山出帆廣告
門司、神戶、大阪行
和歌浦丸　十月三十日　後五時出
立神丸　十月　日　後五時出
元山、淸津、浦鹽行
和歌浦丸　十月　日　後十時出
立神丸　十月廿九日　後四時出
元山、西湖、新浦、城津、淸津行
第三翠丸　月　日　後六時出
門司、宇品、神戶、大阪行
第三翠平丸　月　日　後六時出
佐須奈、嚴原、壹岐、博多行
天眞丸　毎月二日九日十四日廿一日廿六日　午後一時出
本船取扱店　釜山港埋立新町　大池回漕部

大阪商船仁川出帆
神戶、大阪行
濟州丸　十月　日
濟州丸　十月　日　後二時出
南浦、神戶、大阪行
仙頭丸　十月廿六日　後二時出
信ノ川丸　十月　日　後二時出
木浦、釜山、馬山、鄕の浦、長崎行
安東丸　十月廿九日　後二時出
安東丸　十一月十六日
鎮南浦行
仙頭丸　十月　日　後二時出
滿州丸　十月　日
鎮南浦、大連行
安東丸　十一月十一日　後三時出
安東丸　十一月廿九日
西湖津、新浦、城津、淸津行
宮島丸　十一月廿七日　後十二時出
淸津行
安平丸　十一月八日
上海、基隆行
基隆丸　十月　日　後四時出
湖北丸　十月三十日　前六時出
大阪商船會社仁川支店　電話三二〇番　五五八番
切符發賣所　大阪商船會社京城支店
切符發賣所　京城旅行案內所